

I-2 日本人の国内旅行

1 2013年の概況

観光および帰省・知人訪問は好調、ビジネス需要は微減

(1) 国内旅行者の主要動向

観光庁の「旅行・観光消費動向調査」によると、13年の宿泊を伴う国内延べ旅行者数は約3億2,042万人回、前年比1.5%増となり、11年以降増加傾向が続いている。観光・レクリエーション（以下、観光）および帰省・知人訪問等は好調だが、出張・業務は前年比1.8%減、前々年比5.1%減となり、停滞傾向にある（表I-2-1）。

国内宿泊観光旅行は、宿泊旅行市場の5割以上のシェアを占めており、延べ旅行者数は約1億7,642万人回（前年比2.7%増）であった。国民1人当たりの旅行平均回数は1.39回/人（前年1.35回）、平均宿泊数は2.25泊/人（同2.14泊/人）、旅行1回当たりの平均泊数は1.63泊/回（同1.59泊/回）となり、いずれも前年を上回った。

日帰り旅行については、宿泊旅行以上に好調であり、国内延べ旅行者数は約3億1,053万人回、前年比4.5%増となった（表I-2-1）。

(2) 主な要因

国内旅行者が増加した主な要因としては、景気が持ち直しに転じたこと、週末3連休が12年より3回増加したことなどが挙げられる。その他、東京ディズニーリゾート開業30周年アニバーサリーイベント、伊勢神宮の式年遷宮、出雲大社の本殿遷座祭、肥薩おれんじ鉄道「おれんじ食堂」やJR九州「ななつ星 in 九州」など九州を走る観光列車の相次ぐ運行開始などの旅行需要を促す出来事も、旅行者数増に寄与していると考えられる。

なお、観光白書では、昨今の日中・日韓関係の影響、円安による旅行代金の割高感などにより海外から国内へシフトする動きが出てきたことも指摘されている。

表I-2-1 日本人の国内旅行における延べ旅行者数の推移

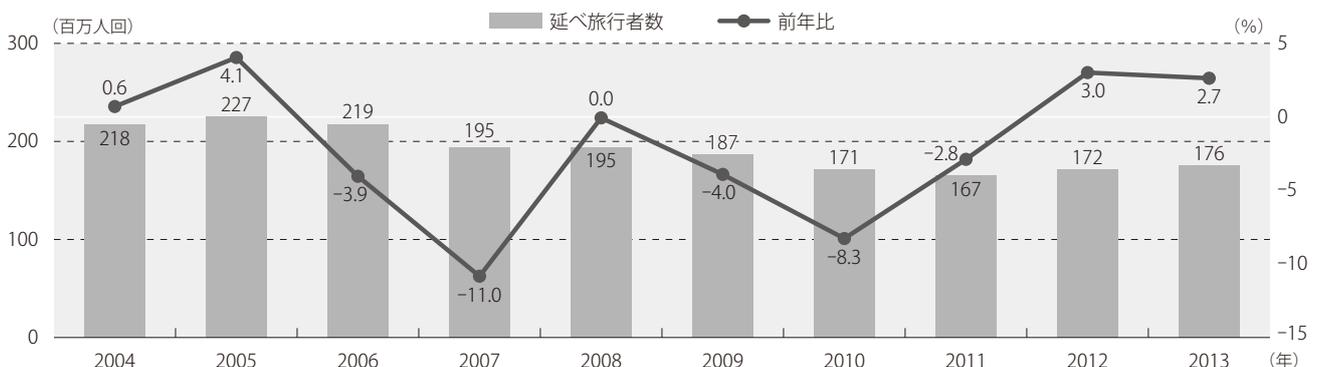
（単位：千人回）

	宿泊旅行				日帰り旅行			
	観光・レクリエーション	帰省・知人訪問等	出張・業務	観光・レクリエーション	帰省・知人訪問等	出張・業務		
2011年	313,561	166,678	92,929	53,954	298,964	192,824	51,733	54,407
2012年	315,549	171,759	91,604	52,186	297,201	195,903	46,321	54,977
2013年	320,416	176,421	92,761	51,233	310,534	206,272	48,257	56,006
前々年比(%)	0.6	3.0	△1.4	△3.3	△0.6	1.6	△10.5	1.0
前年比(%)	1.5	2.7	1.3	△1.8	4.5	5.3	4.2	1.9
シェア(%)	100.0	55.1	29.0	16.0	96.9	64.4	15.1	17.5

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに（公財）日本交通公社作成

（注）11・12年の値は年間確報による。13年の値は各四半期の結果（確報）の合計値。それぞれの調査結果は観光庁ホームページより（2014年8月29日時点）。

図I-2-1 日本人の国内宿泊観光・レクリエーションにおける延べ旅行者数の推移および伸び率



資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに（公財）日本交通公社推計

（注）延べ旅行者数の値は、2004～2009年は国民1人当たりの旅行平均回数（回/人）に7月1日時点の推計人口（人）を乗じたJTBFによる推計値。2010～2012年は観光庁確定値、2013年は各四半期の結果（確報）の合計値。

(3) 宿泊旅行者数の内訳

●年代別 (表I-2-2、図I-2-2)

13年の年代別国内宿泊旅行全体では、延べ旅行者数のシェアは40代が16.1%と最大である。伸び率を見ると、60代(前年比10.6%増)、80代以上(同12.3%増)の伸び率が高く、それぞれ出張・業務、帰省・知人訪問需要の伸びが貢献している。60代の出張・業務の伸びは、13年4月の改正高年齢者雇用安定法施行に伴う定年延長によるものと推測される。なお、観光に絞ると、シェア最大は60代の16.9%となった。20代・30代を除いた世代で伸びが確認され、特に40代(前年比5.4%増)の伸びが大きい。

●性別 (表I-2-2、図I-2-2)

延べ宿泊旅行者数の男女比は53:47であるが、観光目的ではその比率は逆転し、47:53となった。伸び率を見ると、観光および帰省・知人訪問目的ともに女性の伸び率が男性を上回り、特に観光は前年比5.5%増の伸びを示した。観光旅行平均回数も、女性1.42回/人が男性1.34回/人を上回った。その一方で、女性の出張・業務は前年比17.2%減となった。

●出発月別 (表I-2-3、図I-2-3)

延べ旅行者数が多い月は夏休み期間である8月で、そのシェアは13.6%を占めるが、前年比1.6%減の前年割れであった。これは、帰省・知人訪問の減少(前年比5.5%減)によるも

ので、7月に大きく伸びている(同14.2%増)ことから、お盆を避けて7月に帰省した人が多かったものと考えられる。加えて、2・3月も前年比マイナスとなったが、これは、帰省・知人訪問(前年比5.8%・7.0%減)および出張・業務(同12.0%・17.2%減)の減少によるものであった。

一方、12月は旅行者数、特に観光目的が12.1%増と大幅に増加しており、ボーナス増加などの影響が出ているものと考えられる。

●居住地別 (表I-2-3、図I-2-3)

日本の宿泊旅行市場の34.1%のシェアを占める巨大マーケット、関東地方において前年比5.7%減となった。関東地方については、観光は同2.2%増だが、帰省・知人訪問が同7.4%減、出張・業務が同30.1%減であった。また、中国地方においても前年比7.5%減となり、出張・業務の同21.6%減が響く結果となった。一方、最も伸びが見られた地域は九州・沖縄地方(前年比17.2%増)、次いで、東北地方(同8.1%増)となった。

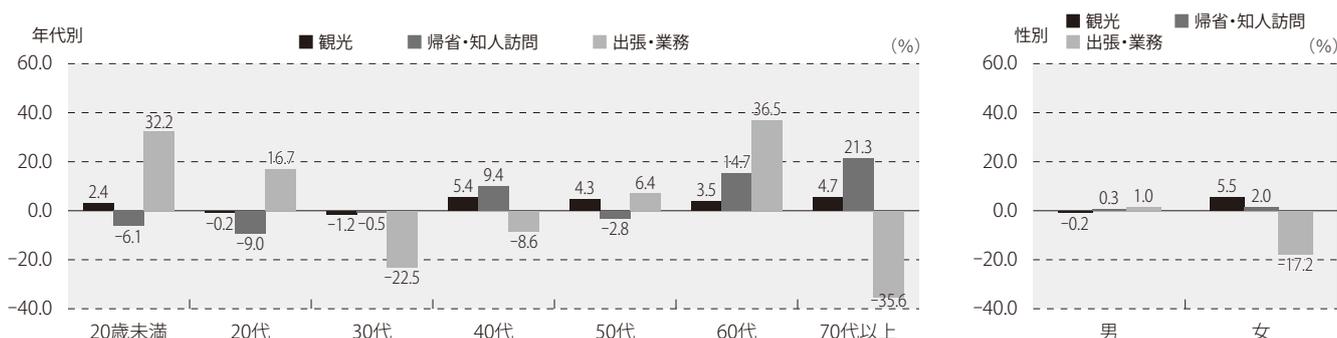
なお、観光目的については、中部・中国地方を除く地域でプラスであった。特に、四国地方(前年比12.3%増)、九州・沖縄地方(同8.6%増)、東北地方(同5.7%増)の伸びが大きい。旅行平均回数については、北陸信越地方1.51回/人や関東地方1.49回/人が比較的高く、四国地方1.04回/人や九州・沖縄地方1.09回/人が低い。

表I-2-2 年代別・性別日本人国内宿泊旅行者数(2013年)

年代・性別	年代									性別		全体	
	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	男性	女性		
観光・レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	14,392	15,391	20,743	24,193	23,954	21,739	29,795	20,448	5,767	83,173	93,248	176,421
	前年比(%)	1.8	2.9	△0.2	△1.2	5.4	4.3	3.5	4.7	4.8	△0.2	5.5	2.7
	シェア(%)	8.2	8.7	11.8	13.7	13.6	12.3	16.9	11.6	3.3	47.1	52.9	100.0
	旅行平均回数(回/人)	1.35	1.30	1.57	1.43	1.34	1.40	1.62	1.49	0.63	1.34	1.42	1.39
	前年比(%)	3.3	4.2	1.6	2.9	2.7	6.8	4.1	2.4	△2.0	0.1	5.6	3.0
帰省・知人訪問延べ旅行者数(千人)	13,436	6,466	12,648	15,900	13,026	10,947	12,374	5,739	2,225	41,780	50,981	92,761	
出張・業務延べ旅行者数(千人)	21	485	4,638	8,772	14,493	12,790	8,479	1,434	121	44,512	6,721	51,233	
宿泊旅行全体	延べ旅行者数(千人)	27,849	22,341	38,029	48,865	51,473	45,476	50,649	27,621	8,112	169,466	150,950	320,416
	前年比(%)	△2.4	0.9	△1.6	△5.7	1.9	3.0	10.6	3.1	12.3	0.2	3.0	1.5
	シェア(%)	8.7	7.0	11.9	15.3	16.1	14.2	15.8	8.6	2.5	52.9	47.1	100.0

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成
(注1) 各値は各四半期の結果(確報)の合計。なお、それぞれの調査結果は観光庁ホームページより(2014年8月29日時点)。
(注2) 旅行平均回数とは、旅行に行った回数の平均を指す。旅行しなかった人は0回として含めている。

図I-2-2 年代別・性別日本人国内宿泊延べ旅行者数(2013年)の伸び率(対前年)



(注) 図中のデータについては表I-2-2注と同じ。

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

(4) 2014年の見通し

14年1月～3月の国内宿泊観光旅行における延べ旅行者数は、前年同期比0.2%増とほぼ同じ値で推移した(観光庁「旅行・観光消費動向調査」)。しかし、それ以降の状況については、観光庁「宿泊旅行統計調査」によると4～6月期の日本人延べ宿泊者数は前年同期比0.9%減であり、4月からの消費税率8%への引き上げ、高速道路料金のETC割引制度の廃止・変更(都市部における休日昼間3割引きの廃止や地方にお

る休日5割引きから3割引きへの引き下げなど)、国際情勢不安によるガソリン価格高騰など、旅行市場への懸念材料が多い。

また、春から夏にかけては悪天候の週末が多く、さらに、記録的な集中豪雨などの影響からも、観光需要の収縮が懸念される。

一方、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの新エリアオープン、日本国内での格安航空会社(LCC)浸透、移動自体を楽しむ観光列車への注目など、観光需要を誘発する動きも期待される。

表I-2-3 出発月・居住地別日本人国内宿泊旅行者数(2013年)

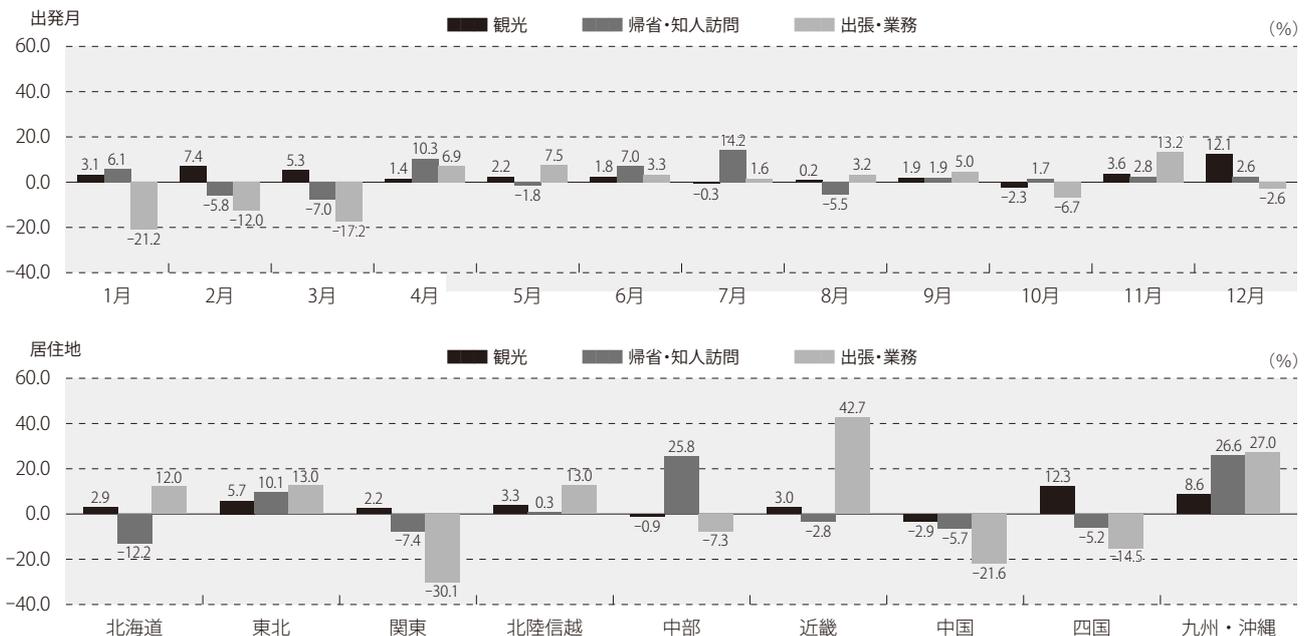
出発月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全体
観光・レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	11,229	10,689	17,382	12,104	16,618	13,227	13,629	24,999	15,526	13,508	13,617	13,893	176,421
	前年比(%)	3.1	7.4	5.3	1.4	2.2	1.8	△0.3	0.2	1.9	△2.3	3.6	12.1	2.7
	シェア(%)	6.4	6.1	9.9	6.9	9.4	7.5	7.7	14.2	8.8	7.7	7.7	7.9	100.0
	旅行平均回数(回/人)	0.09	0.08	0.14	0.10	0.13	0.10	0.11	0.20	0.12	0.11	0.11	0.11	1.39
	前年比(%)	3.4	7.7	5.6	1.7	2.5	2.1	0.0	0.5	2.2	△2.0	3.9	12.5	3.0
帰省・知人訪問延べ旅行者数(千人)		10,447	4,046	7,848	6,728	9,271	5,765	6,522	14,660	6,667	5,459	5,638	9,712	92,761
出張・業務延べ旅行者数(千人)		3,153	4,325	4,049	4,358	4,556	5,515	4,309	4,069	4,855	3,853	4,366	3,826	51,233
宿泊旅行全体	延べ旅行者数(千人)	24,829	19,060	29,279	23,190	30,446	24,506	24,460	43,728	27,048	22,820	23,620	27,431	320,416
	前年比(%)	0.4	△0.6	△1.9	4.8	1.7	3.3	3.5	△1.6	2.4	△2.1	5.1	6.4	1.5
	シェア(%)	7.7	5.9	9.1	7.2	9.5	7.6	7.6	13.6	8.4	7.1	7.4	8.6	100.0

居住地		北海道	東北	関東	北陸信越	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄	全体
観光・レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	7,826	12,001	64,725	10,144	22,884	29,896	9,039	4,089	15,817	176,421
	前年比(%)	2.9	5.7	2.2	3.3	△0.9	3.0	△2.9	12.3	8.6	2.7
	シェア(%)	4.4	6.8	36.7	5.7	13.0	16.9	5.1	2.3	9.0	100.0
	旅行平均回数(回/人)	1.44	1.31	1.49	1.51	1.44	1.44	1.21	1.04	1.09	1.39
	前年比(%)	3.6	6.6	2.3	3.9	△0.6	3.3	△2.4	13.0	8.8	3.0
帰省・知人訪問延べ旅行者数(千人)		5,191	6,337	31,689	4,258	12,285	14,707	5,710	2,206	10,378	92,761
出張・業務延べ旅行者数(千人)		4,003	3,732	12,730	2,914	6,088	11,593	2,970	980	6,223	51,233
宿泊旅行全体	延べ旅行者数(千人)	17,020	22,070	109,144	17,316	41,257	56,196	17,719	7,275	32,419	320,416
	前年比(%)	△0.4	8.1	△5.7	4.0	4.7	7.5	△7.5	2.2	17.2	1.5
	シェア(%)	5.3	6.9	34.1	5.4	12.9	17.5	5.5	2.3	10.1	100.0

(注) 表中のデータについては表1-2-2注と同じ。

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

図I-2-3 出発月・居住地別日本人国内宿泊延べ旅行者数(2013年)の伸び率(対前年)



(注) 図中のデータについては表1-2-2注と同じ。

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

2 旅行先（都道府県）別の旅行動向

33都道府県で延べ宿泊者数増加
特に沖縄、京都、徳島、島根、鳥取で大幅増加

(1) 都道府県別国内旅行者数

日本人延べ宿泊者数の年間合計を見ると、47都道府県のうち33都道府県で延べ宿泊者数が前年より増加した。そのなかでも沖縄が前年比30.4%増で最も高い伸び率となった。要因としては、12年秋のLCC就航、13年3月の新石垣空港開港、台風接近の減少などが挙げられる。その他、京都（前年比25.3%増）、徳島（同25.3%増）、島根（同24.8%増）、鳥取（同23.7%増）においても伸び率が2割を超えた。京都は地元市町

村と連携した観光振興の取り組みや交通基盤整備の進捗などがプラスに働き、好調に推移した。

島根については、13年5月に出雲大社の本殿遷座祭が執り行われ、4～6月期以降の宿泊者数が大きく伸びた。なお、鳥取の宿泊者数増の要因も平成の大遷宮の好影響が寄与したと推測される。

一方、減少幅が特に大きかったのは岩手で、前年比14.6%減となった。岩手が減少した要因としては、昨年および一昨年は震災後の復興需要で延べ宿泊者数が一時的に伸びたことからの反動減だと考えられる。

なお、観光庁「共通基準による観光入込客統計」データについては、14年8月末時点で集計済み27都道府県のため、ここでは参考値として示すにとどめる。

表I-2-4 都道府県別の日本人延べ宿泊者数および日本人観光入込客総数（2013年）

（単位：千人泊、%）

（単位：千人回、%）

都道府県	日本人延べ宿泊者数										日本人観光入込客総数					
	前年比		前々年比		1-3月期		4-6月期		7-9月期		10-12月期		前年比	観光目的比率	県内客比率	宿泊客比率
北海道	27,901	5.0	8.5	5,829	3.0	6,085	4.1	9,633	9.1	6,354	1.7	51,880	△ 0.1	86.9	89.1	29.5
青森	4,697	4.3	5.6	830	5.8	1,165	8.4	1,473	3.1	1,229	1.1	13,010	△ 5.9	75.6	60.0	33.7
岩手	5,525	△ 14.6	△ 11.9	1,247	△ 17.8	1,268	△ 19.5	1,623	△ 10.5	1,387	△ 11.5	11,265	△ 11.9	73.7	47.0	43.8
宮城	11,228	12.8	15.3	2,878	22.3	2,622	12.9	2,902	7.7	2,826	9.5	※集計中				
秋田	3,457	0.7	△ 6.4	635	1.2	867	△ 5.0	1,095	7.7	860	△ 1.9	11,605	11.7	82.5	49.5	25.7
山形	5,393	△ 2.4	△ 0.0	1,128	△ 7.8	1,264	0.4	1,649	△ 0.1	1,351	△ 3.0	18,131	9.6	87.3	41.6	26.4
福島	10,707	1.5	△ 0.6	2,229	△ 8.5	2,408	△ 9.0	3,426	20.5	2,643	0.8	※集計中				
茨城	5,066	1.2	16.1	1,150	0.5	1,171	△ 4.8	1,432	5.0	1,312	3.4	32,025	△ 1.4	83.9	49.4	13.2
栃木	9,538	△ 1.2	10.7	1,948	12.3	2,302	3.3	2,777	△ 8.7	2,511	△ 5.3	41,715	△ 0.8	89.8	34.9	21.1
群馬	9,030	8.6	3.8	2,045	13.1	2,033	13.9	2,679	4.2	2,272	5.6	28,816	△ 0.7	87.1	42.3	27.3
埼玉	3,877	6.2	10.4	891	9.0	918	5.0	1,113	13.6	954	△ 2.4	※集計中				
千葉	18,575	6.0	27.8	4,287	0.5	4,411	1.5	5,400	11.6	4,476	9.8	※集計中				
東京	42,993	5.1	19.8	10,066	1.9	10,369	3.7	11,301	6.8	11,257	7.8	505,827	7.8	90.5	52.4	6.1
神奈川	15,773	△ 3.3	0.7	3,769	△ 1.5	3,597	△ 9.6	4,374	2.6	4,033	△ 4.9	※集計中				
新潟	9,570	△ 5.3	△ 6.8	2,390	△ 0.7	1,993	△ 1.2	2,919	△ 10.6	2,268	△ 6.2	※集計中				
富山	3,685	4.5	8.3	689	6.5	803	8.3	1,199	△ 2.2	993	9.2	※集計中				
石川	8,198	16.2	19.7	1,897	17.6	1,841	13.6	2,363	14.6	2,097	19.3	16,102	33.3	78.3	45.7	39.3
福井	3,221	△ 8.2	△ 11.3	662	△ 21.1	736	△ 4.1	1,042	△ 5.1	780	△ 3.1	※集計中				
山梨	6,437	△ 3.0	△ 5.6	1,092	△ 9.4	1,444	△ 0.2	2,498	△ 2.5	1,403	△ 1.1	28,983	9.0	92.8	26.1	20.9
長野	18,207	1.1	△ 4.9	4,185	△ 6.0	3,811	21.0	6,219	△ 5.7	3,992	4.9	37,228	△ 1.1	87.0	31.5	40.2
岐阜	5,626	1.0	3.4	1,241	△ 1.6	1,265	2.7	1,671	1.4	1,449	1.4	37,812	5.2	93.9	29.4	13.3
静岡	20,364	2.9	6.7	4,974	6.0	4,461	1.4	5,914	0.2	5,015	4.6	46,748	△ 24.8	81.7	34.9	37.8
愛知	13,506	8.2	15.5	2,944	2.1	3,106	2.7	3,743	10.1	3,712	16.9	96,640	4.1	87.1	63.7	12.4
三重	9,556	16.0	27.8	2,187	24.3	1,897	2.9	2,917	21.6	2,555	14.2	※集計中				
滋賀	3,943	△ 3.9	△ 6.7	732	△ 10.5	1,011	3.5	1,242	△ 7.0	958	△ 1.6	※集計中				
京都	17,462	25.3	30.8	3,526	23.6	4,737	29.8	4,566	28.7	4,633	19.2	60,090	—	85.2	26.5	22.5
大阪	19,567	△ 3.5	0.9	4,667	0.4	4,467	△ 10.8	5,135	△ 3.1	5,298	△ 0.6	0				
兵庫	12,719	6.0	9.8	3,032	5.7	2,868	1.8	3,621	13.8	3,197	2.2	※集計中				
奈良	2,316	8.9	16.2	410	19.6	654	11.5	613	△ 6.1	638	17.3	19,385	0.8	95.1	33.9	10.7
和歌山	4,255	2.1	5.5	955	9.9	894	△ 3.3	1,397	△ 3.8	1,008	9.6	※集計中				
鳥取	3,493	23.7	6.8	675	5.1	792	31.9	1,041	18.6	986	39.8	9,972	30.7	83.7	21.7	29.9
島根	3,255	24.8	16.4	550	5.6	793	18.4	1,001	39.0	912	30.5	13,752	23.1	85.5	23.2	20.9
岡山	5,131	11.8	9.4	1,032	0.7	1,348	25.5	1,504	9.3	1,247	11.9	11,189	△ 15.0	66.2	34.6	42.0
広島	7,577	△ 3.1	△ 1.8	1,582	△ 9.7	1,881	△ 1.3	2,137	△ 2.9	1,977	0.8	22,300	△ 2.1	77.2	56.4	28.2
山口	4,333	2.1	4.7	1,019	14.5	1,008	△ 3.5	1,188	△ 1.6	1,118	1.4	※集計中				
徳島	2,224	25.3	14.4	462	20.3	578	30.4	641	32.3	543	17.4	10,403	10.8	89.2	33.4	15.6
香川	3,489	△ 0.5	8.1	804	△ 1.0	806	△ 3.2	1,008	△ 2.6	871	5.3	※集計中				
愛媛	3,532	△ 5.4	△ 14.6	809	△ 12.7	796	△ 13.0	1,009	4.3	918	△ 0.8	13,071	△ 3.3	87.7	68.7	22.9
高知	2,849	△ 6.7	△ 2.3	648	△ 1.1	640	△ 13.1	884	△ 1.9	677	△ 11.2	5,887	△ 6.7	76.8	36.8	45.8
福岡	13,087	1.3	3.6	2,980	△ 0.3	3,032	△ 1.0	3,697	3.5	3,378	2.7	※集計中				
佐賀	2,582	5.7	△ 2.9	616	8.8	598	2.2	721	8.2	646	3.4	12,872	△ 0.8	80.6	34.5	18.0
長崎	6,830	10.0	1.7	1,446	12.5	1,600	4.9	2,017	19.6	1,766	3.2	15,995	13.2	83.7	37.4	33.6
熊本	6,636	△ 1.9	△ 4.9	1,314	△ 9.7	1,714	2.2	1,910	4.8	1,698	△ 6.2	※集計中				
大分	6,301	8.4	5.7	1,481	9.4	1,411	5.5	1,755	11.4	1,655	7.0	※集計中				
宮崎	3,579	3.0	17.1	951	8.4	772	△ 3.3	979	6.3	877	△ 0.1	※集計中				
鹿児島	7,108	6.1	6.0	1,644	6.0	1,693	6.3	1,956	8.1	1,814	3.8	16,544	1.4	79.7	65.9	35.7
沖縄	19,302	30.4	42.1	5,112	62.3	4,008	26.9	5,754	25.1	4,428	13.7	※集計中				

資料：（日本人延べ宿泊者数）観光庁「宿泊旅行統計調査」の2011～2013年の確定集計結果より（公財）日本交通公社作成、

（日本人観光入込客総数）観光庁「共通基準による観光入込客統計」の2013年の集計結果（14年8月29日現在取りまとめ分）より（公財）日本交通公社作成

（注1）日本人延べ宿泊者数は、全延べ宿泊者数から外国人延べ宿泊者数を差し引いて集計した。

（注2）日本人観光入込客総数は実人数であり、観光およびビジネス目的の合計。

(2) 都道府県別旅行内容

ここでは、国内宿泊観光旅行（観光・レクリエーションを目的とする国内宿泊旅行）に絞り、日本人の国内旅行の実態を詳しく見ていく。なお、ここで分析に用いた表データは、全て「JTBF旅行実態調査」による。

① 旅行先と居住地（表I-2-5）

来訪者の居住地特性は都道府県ごとに異なるが、いずれの地域においても大都市居住者（南関東・近畿）と近隣居住者が重要なマーケットとなっている。

北海道・東北地方はいずれも南関東在住の旅行者のシェアが最も高く、次いで「北海道」では道内在住、「青森」「岩手」では北東北在住、「宮城」「秋田」「山形」「福島」では南東北在住者のシェアが高い。

関東および甲信越地方においては、「東京」を除き南関東在住者のシェアが高く、特に「栃木」「群馬」「神奈川」では4割以上を占める。次点を見ると、北関東は近隣居住者である北関東在住者の比率が高いが、「千葉」「神奈川」は東海および近畿地方のシェアが高い。「東京」はこれらの県とは異なる傾

向を示し、全国各地から観光客が訪れている。

東海および北陸地方では、東京と大阪という大都市に挟まれている立地の影響が表れている。関東地方に隣接する「静岡」では南関東からの旅行者が過半数を占めるが、近畿地方に隣接する「三重」「岐阜」では近畿在住の旅行者が最も多い。北陸でも「富山」は南関東から、「石川」「福井」には近畿からの旅行者が比較的多くなっている。

近畿地方のうち、「滋賀」「兵庫」「和歌山」は近隣居住者である近畿在住者の比重が大きい地域になっている。一方、「京都」「大阪」「奈良」には南関東から多くの旅行者が訪れており、次いで東海地方からの旅行者が多い。

中四国地方は関東および近畿地方からの旅行者が多くを占め、近隣居住者よりも主要なマーケットとなっている。九州に隣接する「山口」のみ、九州・沖縄からの旅行者のシェアが最も高い。

九州は九州在住の旅行者が多い。「沖縄」は、南関東からの旅行者が4割弱を占め最も多い。

表I-2-5 旅行先（都道府県）別の旅行者居住地

（単位：％）

居住地 旅行先	北海道	北東北	南東北	北関東	南関東	甲信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	サンプル数 ※過半数のセルが 期待値5を下回る 場合は斜体
		青森、岩手、 秋田	宮城、山形、 福島	茨城、群馬、 栃木	埼玉、千葉、 東京、神奈川	新潟、山梨、 長野	富山、石川、 福井	岐阜、静岡、 愛知、三重	滋賀、京都、 大阪、兵庫、 奈良、和歌山	鳥取、島根、 岡山、広島、 山口	徳島、香川、 愛媛、高知	福岡、佐賀、長崎、 熊本、大分、宮崎、 鹿児島、沖縄	
北海道	24.1	2.3	2.1	5.9	33.0	2.4	1.3	7.1	12.2	3.0	1.0	5.6	(779)
青森県	7.8	18.4	9.5	6.1	31.8	1.7	0.6	5.0	10.1	5.0	0.0	3.9	(179)
岩手県	3.7	13.8	12.2	8.5	29.6	3.2	2.6	5.8	10.1	5.8	1.1	3.7	(189)
宮城県	3.7	9.8	18.4	4.1	31.6	6.1	0.4	6.1	7.0	4.9	1.2	6.6	(244)
秋田県	4.0	6.6	15.2	5.3	37.7	2.6	1.3	6.6	9.3	4.6	0.0	6.6	(151)
山形県	2.5	8.8	23.3	6.9	34.0	1.9	0.6	7.5	5.0	3.1	1.9	4.4	(159)
福島県	1.8	3.1	14.2	11.6	44.0	7.1	0.9	4.4	5.8	3.1	0.4	3.6	(225)
茨城県	2.1	4.2	4.2	17.7	38.5	4.2	1.0	10.4	3.1	7.3	0.0	7.3	(96)
栃木県	0.0	1.4	5.9	11.8	65.6	2.7	0.0	3.6	2.7	3.2	0.5	2.7	(221)
群馬県	1.0	2.4	0.3	15.2	54.7	8.7	1.7	3.8	4.2	2.8	1.4	3.8	(289)
埼玉県	8.1	7.0	7.0	7.0	25.6	3.5	5.8	9.3	9.3	4.7	1.2	11.6	(86)
千葉県	3.9	3.4	4.2	6.6	36.2	5.0	2.9	13.4	11.0	5.0	1.6	6.8	(381)
東京都	5.9	6.0	6.6	3.9	6.6	5.8	4.3	13.2	19.5	8.9	5.0	14.1	(995)
神奈川県	2.0	2.9	3.7	5.3	46.9	5.5	1.8	9.4	10.5	3.7	2.2	6.1	(544)
新潟県	1.8	3.2	7.2	10.9	44.8	6.8	2.7	8.6	7.7	2.7	1.4	2.3	(221)
富山県	4.2	1.2	3.0	4.8	32.3	2.4	7.2	12.0	21.6	4.8	1.2	5.4	(167)
石川県	0.8	1.7	3.8	4.6	19.3	3.4	14.3	15.5	27.7	2.1	2.1	4.6	(238)
福井県	0.7	4.0	2.0	2.7	16.1	1.3	5.4	24.2	30.9	5.4	2.7	4.7	(149)
山梨県	0.9	1.9	3.8	7.1	51.4	4.7	1.4	12.3	9.0	2.4	1.9	3.3	(212)
長野県	1.3	0.7	1.7	4.7	44.6	5.2	3.4	17.7	15.3	2.1	0.4	3.0	(536)
岐阜県	2.4	0.5	1.0	3.3	19.5	5.7	3.3	28.1	23.8	4.8	1.9	5.7	(210)
静岡県	0.4	1.2	1.3	5.4	54.5	4.2	0.8	19.3	6.7	1.7	1.0	3.5	(519)
愛知県	3.9	1.9	2.7	4.2	28.2	3.5	3.5	18.1	17.8	6.9	1.9	7.3	(259)
三重県	3.0	1.5	0.9	2.7	20.9	2.1	1.5	20.0	31.2	4.8	4.5	6.7	(330)
滋賀県	0.8	0.8	1.6	3.3	17.1	1.6	1.6	9.8	35.0	11.4	4.9	12.2	(123)
京都府	3.3	1.4	2.8	3.3	35.6	3.0	3.9	13.6	11.4	7.7	3.7	10.2	(568)
大阪府	3.1	1.1	1.5	3.3	28.8	2.0	5.4	11.8	8.3	10.2	8.5	16.1	(459)
兵庫県	1.8	0.8	1.6	2.6	15.8	1.8	3.7	8.4	38.2	7.1	7.9	10.3	(380)
奈良県	5.5	2.1	2.1	6.2	31.5	1.4	2.1	13.0	11.6	10.3	3.4	11.0	(146)
和歌山県	1.1	0.6	0.6	1.1	11.1	2.2	0.0	10.0	53.9	4.4	5.6	9.4	(180)
鳥取県	1.3	0.7	3.3	2.6	19.2	2.0	1.3	10.6	33.8	8.6	7.9	8.6	(151)
島根県	2.8	1.4	1.9	3.8	23.2	1.9	0.9	10.0	22.7	10.9	7.6	12.8	(211)
岡山県	2.5	2.5	0.0	1.3	22.3	1.3	1.3	12.1	28.7	12.7	8.9	6.4	(157)
広島県	4.5	1.2	1.7	2.9	26.0	1.2	1.2	11.2	24.8	6.2	5.8	13.2	(242)
山口県	2.5	0.0	0.0	5.0	16.5	2.5	1.7	9.1	9.1	17.4	4.1	32.2	(121)
徳島県	3.0	1.0	0.0	2.0	26.7	4.0	5.0	5.9	28.7	7.9	6.9	8.9	(101)
香川県	3.4	0.0	0.7	3.4	19.9	3.4	3.4	11.0	28.1	11.0	5.5	10.3	(146)
愛媛県	2.9	0.0	0.0	0.0	21.4	2.1	2.9	7.1	31.4	15.7	6.4	10.0	(140)
高知県	4.7	0.0	0.0	0.9	29.2	3.8	2.8	7.5	30.2	5.7	7.5	7.5	(106)
福岡県	3.3	1.5	1.8	3.3	29.9	1.8	1.5	6.3	11.3	9.0	3.0	27.5	(335)
佐賀県	3.2	0.0	1.1	5.3	25.5	0.0	2.1	6.4	6.4	7.4	2.1	40.4	(94)
長崎県	2.8	1.6	1.2	4.3	24.0	0.8	2.0	7.1	10.2	5.5	2.0	38.6	(254)
熊本県	1.9	0.9	0.0	3.3	22.4	0.0	1.4	6.1	12.1	10.7	2.8	38.3	(214)
大分県	0.9	0.9	0.9	3.7	20.5	2.3	0.9	5.0	12.8	11.0	2.3	38.8	(219)
宮崎県	2.1	1.1	0.0	5.3	26.3	0.0	2.1	9.5	12.6	14.7	1.1	25.3	(95)
鹿児島県	1.6	0.5	1.1	3.7	22.1	1.1	0.5	9.5	17.4	9.5	2.1	31.1	(190)
沖縄県	4.1	0.3	2.8	3.4	39.6	2.8	3.4	11.9	13.7	3.9	1.8	12.2	(386)

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上

②旅行先と最も楽しみにしていたこと(表I-2-6)

最も楽しみにしていたことについて都道府県別に見ると、1つの目的のシェアが5割を超えたのは「京都」「奈良」「島根」のみであり、いずれの府県も『文化的な名所(史跡、社寺仏閣など)を見ること』に楽しみが集中した。一方、「岩手」「宮城」「茨城」「埼玉」「新潟」「福岡」は目的が分散している。

『温泉に入ること』は、鬼怒川・塩原温泉などを有する「栃木」、草津・伊香保温泉などを有する「群馬」、熱海・伊東温泉などを有する「静岡」、別府・由布院温泉などを有する「大分」で3割を超えており、南東北、北関東、九州において高いシェアとなっている。

『文化的な名所を見ること』は、前述の3府県を含む近畿および中国地方でのシェアが高い。

『自然景観を見ること』は「青森」「徳島」「高知」でのシェア

が3割を超え、「北海道」「秋田」「福島」「富山」「山梨」「長野」「宮崎」「鹿児島」「沖縄」でも2割を超える。

『おいしいものを食べること』は「石川」「福井」「愛知」「兵庫」「香川」「高知」で2割超であった。

『観光・文化施設(水族館や美術館、テーマパークなど)を訪れること』は、東京ディズニーランドのある「千葉」でのシェアが4割を超えている他、多種多様な観光・文化施設を有する「東京」、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンのある「大阪」でのシェアも2割を超えた。

『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』は多くのスキー場を有する「新潟」「長野」、『地域の祭りやイベント』は東北三大祭りがある「青森」「秋田」「宮城」で比較的高い比率となった。

表I-2-6 旅行先(都道府県)別の最も楽しみにしていたこと

(単位:%)

楽しみ	温泉に入ること	文化的な名所を見ること	自然景観を見ること	おいしいものを食べること	観光・文化施設を訪れること	アウトドア活動を楽しむこと	スポーツや親族や知人訪問	帰省・冠婚葬祭	街や都市を訪れること	地域の祭りやイベント	自然の豊かさを体験すること	買い物をする	宿泊施設に泊まること	目当ての体験すること	地域の文化を体験すること	その他	※過半数のセルが重複値を4回以上含む場合は斜体
北海道	10.4	6.8	24.3	17.8	7.3	4.5	7.4	5.8	2.7	5.3	1.7	1.8	0.8	3.5	3.5	(779)	
青森県	9.5	12.8	31.3	10.6	4.5	3.4	5.0	2.8	10.1	3.9	0.6	0.6	0.6	4.5	4.5	(179)	
岩手県	14.3	18.0	19.0	7.9	5.8	7.4	4.2	6.9	4.8	3.7	1.6	0.0	1.6	4.8	4.8	(189)	
宮城県	11.5	12.3	17.2	12.7	4.9	5.7	7.0	9.0	7.0	1.6	2.9	1.6	0.8	5.7	5.7	(244)	
秋田県	14.6	13.9	27.8	5.3	2.6	2.6	4.6	7.9	11.9	1.3	0.7	0.7	2.0	4.0	4.0	(151)	
山形県	23.3	16.4	18.9	9.4	0.6	8.2	6.9	4.4	1.9	3.8	0.0	0.6	1.9	3.8	3.8	(159)	
福島県	23.1	15.6	21.8	6.2	6.2	7.1	2.7	2.7	2.2	3.6	0.4	1.3	1.8	5.3	5.3	(225)	
茨城県	12.5	13.5	10.4	7.3	7.3	4.2	13.5	7.3	5.2	6.3	1.0	4.2	1.0	6.3	6.3	(96)	
栃木県	36.2	13.1	18.6	6.3	5.9	5.4	3.6	1.8	0.5	4.5	0.9	1.8	0.5	0.9	0.9	(221)	
群馬県	44.3	7.3	13.5	6.9	5.5	6.6	3.1	1.0	1.0	5.9	0.0	2.8	0.3	1.7	1.7	(289)	
埼玉県	10.5	10.5	4.7	7.0	11.6	10.5	14.0	10.5	3.5	3.5	1.2	1.2	4.7	7.0	7.0	(86)	
千葉県	6.8	2.9	6.3	10.8	42.0	5.2	7.1	2.9	1.3	2.6	2.4	4.5	1.0	4.2	4.2	(381)	
東京都	1.6	6.1	4.4	8.8	26.6	5.3	7.1	11.6	9.5	0.8	7.9	2.5	0.4	7.1	7.1	(995)	
神奈川県	25.7	6.4	8.8	12.5	10.8	4.0	5.3	6.4	2.8	2.4	4.0	2.8	0.7	7.2	7.2	(544)	
新潟県	17.6	7.2	18.6	13.1	3.2	15.8	3.2	3.6	6.3	5.9	0.5	1.4	1.4	2.3	2.3	(221)	
富山県	14.4	7.2	29.3	13.2	5.4	4.2	4.8	4.2	3.0	5.4	1.2	2.4	1.8	3.6	3.6	(167)	
石川県	22.3	17.2	13.4	21.0	4.6	2.1	4.2	2.5	1.7	2.9	2.5	2.9	0.8	1.7	1.7	(238)	
福井県	18.8	16.1	12.8	22.1	5.4	10.1	2.7	2.0	0.0	2.0	2.0	2.0	1.3	2.7	2.7	(149)	
山梨県	17.9	8.0	25.5	9.4	5.7	8.0	3.3	0.9	0.0	12.7	1.4	3.3	0.5	3.3	3.3	(212)	
長野県	18.1	7.3	22.8	8.6	4.1	13.6	3.2	2.4	1.7	8.4	2.1	2.6	1.9	3.4	3.4	(536)	
岐阜県	23.8	13.3	17.6	12.9	3.3	7.1	4.3	4.3	2.4	3.8	2.9	0.5	1.0	2.9	2.9	(210)	
静岡県	33.1	5.4	14.8	17.1	3.7	5.8	2.9	2.5	1.9	4.0	1.3	3.5	1.0	2.9	2.9	(519)	
愛知県	5.8	16.6	10.0	20.1	14.3	6.2	9.3	3.9	3.9	2.3	1.5	0.8	0.8	4.6	4.6	(259)	
三重県	10.6	37.3	9.1	14.2	10.6	4.5	3.3	1.8	2.4	2.4	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	(330)	
滋賀県	11.4	27.6	13.0	8.1	8.9	5.7	6.5	3.3	4.1	1.6	0.8	4.9	2.4	1.6	1.6	(123)	
京都府	3.5	51.6	10.2	10.0	6.5	0.9	3.5	4.6	2.3	1.2	0.9	0.5	1.2	3.0	3.0	(568)	
大阪府	1.5	15.9	5.9	13.5	21.4	3.9	8.7	8.7	7.2	0.7	4.4	1.3	0.7	6.3	6.3	(459)	
兵庫県	16.8	13.7	8.9	20.3	7.6	4.7	5.5	7.4	2.9	2.6	1.8	1.3	1.3	5.0	5.0	(380)	
奈良県	3.4	54.1	9.6	5.5	6.2	2.7	3.4	4.8	2.7	1.4	0.7	0.7	2.1	2.7	2.7	(146)	
和歌山県	16.7	21.7	16.7	11.7	13.9	6.7	1.1	1.7	0.0	3.9	0.6	1.1	1.7	2.8	2.8	(180)	
鳥取県	16.6	36.4	13.2	7.9	7.3	4.6	4.0	2.0	1.3	2.6	0.7	0.7	0.7	2.0	2.0	(151)	
島根県	8.5	53.1	10.0	8.1	5.2	2.4	3.8	1.4	1.4	2.4	0.5	0.0	1.4	1.9	1.9	(211)	
岡山県	7.0	25.5	14.6	10.2	12.1	1.3	4.5	8.3	2.5	3.8	0.6	2.5	1.3	5.7	5.7	(157)	
広島県	4.5	37.6	9.9	12.4	7.4	3.7	8.7	5.4	3.3	1.7	1.2	0.8	0.8	2.5	2.5	(242)	
山口県	13.2	35.5	10.7	8.3	9.9	0.0	9.1	2.5	0.8	3.3	0.8	3.3	2.5	0.0	0.0	(121)	
徳島県	5.9	15.8	36.6	18.8	4.0	1.0	2.0	5.0	3.0	3.0	0.0	2.0	3.0	0.0	0.0	(101)	
香川県	8.9	24.0	19.9	23.3	4.8	2.7	3.4	3.4	1.4	1.4	0.7	1.4	2.1	2.7	2.7	(146)	
愛媛県	24.3	18.6	19.3	12.9	4.3	2.9	5.7	4.3	1.4	1.4	1.4	0.7	0.7	2.1	2.1	(140)	
高知県	4.7	21.7	30.2	24.5	5.7	1.9	0.9	4.7	1.9	1.9	0.0	0.0	0.9	0.9	0.9	(106)	
福岡県	9.9	15.2	8.1	17.0	10.4	4.2	8.7	9.3	4.8	1.8	5.1	1.5	1.2	3.0	3.0	(335)	
佐賀県	23.4	21.3	16.0	11.7	4.3	5.3	5.3	5.3	2.1	1.1	3.2	0.0	1.1	0.0	0.0	(94)	
長崎県	11.8	20.1	10.2	15.4	19.3	1.2	3.5	8.7	3.9	1.6	0.4	0.8	0.8	2.4	2.4	(254)	
熊本県	23.4	16.4	19.6	13.6	4.2	2.3	5.1	2.8	0.5	5.1	0.5	1.4	0.9	4.2	4.2	(214)	
大分県	39.7	11.4	13.2	11.0	2.7	4.1	2.3	1.4	0.0	3.2	0.5	5.5	1.4	3.7	3.7	(219)	
宮崎県	24.2	14.7	23.2	11.6	1.1	4.2	5.3	2.1	4.2	3.2	0.0	2.1	1.1	3.2	3.2	(95)	
鹿児島県	24.2	14.2	20.5	11.1	6.8	3.2	3.7	4.7	1.1	4.2	0.5	1.1	1.6	3.2	3.2	(190)	
沖縄県	1.0	9.6	29.3	10.6	9.3	11.4	3.6	4.1	2.3	9.6	1.6	2.8	1.8	2.8	2.8	(386)	

(注) 旅行先は複数選択のため、当該都道府県以外で最も楽しみにしていたことも含まれる。
 ※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

資料: (公財) 日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上

③旅行先での交通手段(表I-2-7)

旅行先での主な交通手段を見ると、全国的に『自家用車』を利用した旅行の割合が高い。特に、「山形」「茨城」「栃木」「群馬」「山梨」「静岡」「和歌山」では『自家用車』利用率が5割を超える。

一方、公共交通機関が発達している「東京」や「大阪」では約7割が『列車』を利用しており、『自家用車』利用率は2割を下回る。その他、東京や大阪に隣接する「埼玉」「神奈川」「愛知」「京都」「奈良」や「広島」「福岡」なども『列車』利用率が4割を超え、自家用車利用率を上回る。なお、「京都」では『列車』以外でも『路線バス』の利用率が高く、4割と突出してい

る。その他、「奈良」では3割超、「広島」「福岡」「長崎」「鹿児島」では2割超と『路線バス』利用率が比較的高くなっている。

団体旅行が主に利用する『貸切バス・定期観光バス』は、「青森」「秋田」「富山」「鳥取」「島根」「山口」「徳島」「高知」「佐賀」「熊本」「宮崎」などで利用率が高い。

北海道や九州・沖縄では、『レンタカー』利用率が高い。特に、「沖縄」では『レンタカー』利用率が他の交通手段に比べ圧倒的に高く、過半数を占める。それに対し、「北海道」では『レンタカー』利用率は高いものの、『自家用車』や『列車』の利用率も同程度となっている。

表I-2-7 旅行先(都道府県)別の旅行先での交通手段(複数回答)

(単位: %)

交通手段	自家用車	列車	路線バス	貸切バス・定期観光バス	レンタカー	タクシ ハイヤー	飛行機	観光客向けの 巡回バスなど	船	レンタサイクル	その他	交通機関は 利用しなかった	※過半数のセルが期待値 5を下回る場合は斜体
北海道	20.3	31.5	15.8	16.9	25.3	9.5	14.8	4.4	5.6	1.2	2.4	6.9	(779)
青森県	38.0	30.7	13.4	24.6	12.3	11.2	7.8	6.1	8.9	3.4	2.2	6.1	(179)
岩手県	49.7	23.8	13.2	15.3	15.9	8.5	6.3	7.9	7.4	3.2	1.6	4.8	(189)
宮城県	42.6	30.7	10.2	14.8	8.2	8.6	4.5	5.3	6.1	2.0	1.2	7.4	(244)
秋田県	30.5	27.8	17.2	21.9	15.2	10.6	6.6	5.3	9.3	4.0	0.7	7.3	(151)
山形県	50.3	17.6	6.3	19.5	10.1	5.0	3.8	3.8	5.7	2.5	0.0	11.3	(159)
福島県	48.4	15.6	8.4	18.7	7.1	4.4	3.6	4.9	4.4	1.8	2.7	12.9	(225)
茨城県	50.0	19.8	16.7	12.5	9.4	6.3	5.2	8.3	7.3	6.3	2.1	10.4	(96)
栃木県	52.0	11.8	14.0	12.2	4.5	5.4	2.3	5.0	3.6	1.8	2.3	14.0	(221)
群馬県	54.7	10.7	12.5	12.1	5.2	5.5	2.1	6.6	2.8	2.1	1.4	14.9	(289)
埼玉県	37.2	47.7	16.3	11.6	7.0	10.5	5.8	9.3	8.1	4.7	0.0	12.8	(86)
千葉県	31.8	38.8	12.6	6.8	4.7	6.6	4.5	6.8	2.4	1.6	2.4	13.9	(381)
東京都	10.6	72.5	15.0	7.4	2.4	9.1	7.9	3.7	1.8	0.7	2.6	3.1	(995)
神奈川県	30.7	43.6	17.8	7.5	5.9	7.9	4.4	3.5	7.4	1.1	1.8	9.2	(544)
新潟県	47.5	17.6	10.4	15.4	7.7	8.1	4.5	7.7	7.7	2.7	0.5	11.3	(221)
富山県	35.9	29.3	19.8	23.4	11.4	13.8	5.4	8.4	6.0	3.6	3.0	10.8	(167)
石川県	44.5	17.6	12.2	15.5	11.3	11.3	4.2	6.3	5.5	2.1	0.4	10.9	(238)
福井県	45.6	21.5	10.7	17.4	13.4	9.4	4.0	8.1	6.0	4.0	2.0	8.1	(149)
山梨県	54.2	9.9	6.6	13.2	9.4	7.5	1.9	2.8	3.3	1.9	0.9	13.7	(212)
長野県	47.6	10.4	11.0	13.4	6.9	6.2	1.7	4.5	1.9	2.1	2.4	14.2	(536)
岐阜県	46.7	16.7	13.3	12.9	8.6	7.1	2.9	6.7	3.8	3.3	3.8	14.3	(210)
静岡県	51.1	16.8	11.2	8.1	5.8	11.0	1.9	3.5	5.2	2.1	0.6	11.6	(519)
愛知県	35.5	43.6	13.5	8.5	7.7	8.1	3.9	5.8	5.4	2.7	1.2	5.8	(259)
三重県	45.2	27.0	16.4	13.0	5.5	7.3	3.0	5.2	6.1	2.4	0.9	7.3	(330)
滋賀県	46.3	32.5	16.3	17.1	9.8	14.6	8.1	7.3	12.2	4.9	0.8	8.9	(123)
京都府	18.0	53.2	42.4	9.2	6.2	18.8	3.5	6.3	2.6	2.3	1.8	3.0	(568)
大阪府	16.8	68.8	18.7	5.4	5.0	10.5	5.4	5.0	3.1	1.5	2.2	3.5	(459)
兵庫県	40.3	32.4	14.7	10.0	4.7	7.1	4.7	6.3	5.8	1.6	2.1	10.5	(380)
奈良県	25.3	47.3	30.1	10.3	12.3	14.4	4.1	6.2	3.4	4.1	1.4	8.2	(146)
和歌山県	56.1	18.9	13.9	13.9	10.0	4.4	4.4	2.8	3.9	2.8	0.0	7.2	(180)
鳥取県	39.7	23.2	13.9	24.5	14.6	11.9	9.9	7.3	6.6	3.3	1.3	6.0	(151)
島根県	35.5	22.7	14.7	28.9	14.2	10.0	7.1	7.6	7.6	3.3	0.0	4.3	(211)
岡山県	35.7	32.5	19.7	16.6	12.7	10.8	7.6	5.1	11.5	5.7	0.6	9.6	(157)
広島県	26.4	42.1	26.9	12.4	15.3	10.3	7.9	4.5	18.2	4.1	3.3	4.5	(242)
山口県	38.8	24.0	14.0	21.5	20.7	12.4	8.3	5.8	9.1	5.8	0.0	11.6	(121)
徳島県	47.5	17.8	12.9	28.7	17.8	7.9	10.9	5.9	9.9	5.9	0.0	5.0	(101)
香川県	45.9	19.9	11.0	17.1	19.2	7.5	7.5	5.5	11.6	6.8	0.0	4.8	(146)
愛媛県	37.9	18.6	15.0	16.4	21.4	5.7	6.4	6.4	10.0	4.3	2.1	8.6	(140)
高知県	37.7	17.9	17.9	28.3	19.8	10.4	10.4	6.6	10.4	4.7	1.9	4.7	(106)
福岡県	27.2	45.7	24.2	11.3	13.1	13.1	10.7	3.6	5.4	3.0	2.4	5.7	(335)
佐賀県	43.6	30.9	16.0	22.3	21.3	13.8	12.8	8.5	11.7	7.4	1.1	2.1	(94)
長崎県	25.2	22.4	24.4	19.3	18.1	11.8	10.6	7.1	10.6	2.8	2.4	7.1	(254)
熊本県	38.3	21.0	10.7	21.5	24.8	8.9	7.5	5.6	8.4	4.7	1.4	5.1	(214)
大分県	42.0	20.1	15.1	16.0	20.1	8.7	6.4	5.9	6.8	4.6	0.9	8.2	(219)
宮崎県	38.9	25.3	16.8	27.4	27.4	11.6	12.6	9.5	10.5	7.4	1.1	3.2	(95)
鹿児島県	33.2	25.8	21.1	18.4	26.3	12.6	10.0	8.4	13.7	4.2	2.1	2.1	(190)
沖縄県	5.2	12.4	12.2	14.8	53.9	12.7	20.5	6.0	10.6	4.1	3.9	1.0	(386)

(注) 旅行先は複数選択のため、当該都道府県以外で利用した交通手段も含まれる。
※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

資料: (公財) 日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上

④旅行先と宿泊施設 (表I-2-8)

旅行先で利用した主な宿泊施設を見ると、多くの都道府県で『ホテル』の利用率が最も高くなっている。特に、「東京」「大阪」「福岡」「沖縄」では『ホテル』利用率は8割を超える。「東京」「大阪」「福岡」は『シティホテル』『ビジネスホテル』利用率がそれぞれ3~4割を占めるのに対し、「沖縄」は『リゾートホテル』利用率が5割を占める。『リゾートホテル』については、テーマパークのある「千葉」「長崎」、海浜リゾートを有する「徳島」「宮崎」においても利用率が3割を超える。

一方、『旅館』の利用率が5割を超えるのは、「山形」「福島」「群馬」「石川」「福井」「岐阜」「鳥取」「島根」「愛媛」「熊本」

「大分」である。これらのなかでも「山形」「群馬」「福井」「岐阜」「鳥取」では、『旅館』利用率が『ホテル』利用率を大きく上回った。

『実家・親戚・知人宅』は、東京に隣接する「埼玉」「茨城」、京都に隣接する「滋賀」などで利用率が高くなっている。

『民宿・ペンション・ロッジ』は、スポーツ目的での旅行が多い「山梨」や「長野」で利用される割合が比較的高い。個人所有の宿泊施設である『別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設』については「山梨」で、利用率が他地域に比べてやや高くなっている。

表I-2-8 旅行先(都道府県)別の宿泊施設(複数回答)

(単位: %)

旅行先	ホテル				旅館			実家・親戚・知人宅	民宿・ペンション・ロッジ	公共の宿	別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設	オートキャンプ・キャンプ	その他	※過半数のセルが期待値5を下回る場合は斜体	サンプル数
	ホテル	シティホテル	ビジネスホテル	リゾートホテル	規模大(比較的)	規模小(比較的)	旅館								
北海道	73.2	32.0	27.2	26.8	28.1	20.5	9.8	8.0	5.5	2.6	1.3	2.2	1.7	(779)	
青森県	62.0	22.3	38.0	20.1	41.3	24.6	21.8	9.5	7.3	3.9	2.8	5.0	4.5	(179)	
岩手県	60.8	18.0	37.0	22.8	42.9	31.7	15.3	7.9	6.9	5.8	2.6	6.3	1.1	(189)	
宮城県	61.5	22.5	34.8	15.2	37.7	26.2	14.8	10.7	6.1	3.7	1.6	5.7	2.0	(244)	
秋田県	60.9	23.2	30.5	19.9	39.7	27.2	19.9	9.3	7.9	7.9	2.6	6.0	6.0	(151)	
山形県	41.5	11.9	25.8	15.1	55.3	30.8	30.2	9.4	9.4	5.7	2.5	5.7	0.6	(159)	
福島県	46.2	10.2	19.6	25.8	50.2	36.9	17.3	6.2	5.8	5.3	3.1	5.3	0.9	(225)	
茨城県	55.2	25.0	29.2	17.7	31.3	19.8	15.6	17.7	5.2	9.4	6.3	9.4	2.1	(96)	
栃木県	46.2	10.0	11.8	29.9	38.5	26.2	14.5	7.2	8.1	4.1	7.2	2.7	1.8	(221)	
群馬県	33.2	9.0	11.1	19.0	56.4	36.7	22.5	5.9	8.3	5.2	4.2	3.8	2.1	(289)	
埼玉県	58.1	19.8	40.7	10.5	22.1	11.6	15.1	25.6	9.3	9.3	5.8	8.1	2.3	(86)	
千葉県	70.9	18.9	18.1	39.1	14.2	8.9	6.6	11.3	4.7	3.9	4.5	2.9	0.8	(381)	
東京都	83.6	37.4	41.3	10.5	6.2	3.4	3.7	12.9	1.9	1.0	0.6	1.0	1.4	(995)	
神奈川県	56.3	23.5	20.0	18.2	30.5	18.0	14.3	9.2	3.1	5.0	4.2	1.5	2.4	(544)	
新潟県	57.0	14.9	25.3	24.9	37.6	21.7	19.9	7.2	10.9	4.5	4.1	4.1	0.5	(221)	
富山県	56.9	18.6	27.5	19.8	43.1	29.3	19.8	10.2	8.4	6.0	6.0	5.4	1.8	(167)	
石川県	46.2	19.7	20.6	13.4	52.9	39.1	18.1	5.9	5.0	5.0	2.9	3.8	1.3	(238)	
福井県	43.6	14.8	20.8	15.4	57.7	40.9	21.5	6.0	8.1	5.4	4.0	5.4	0.0	(149)	
山梨県	37.7	9.4	13.2	22.6	33.5	22.6	13.7	8.0	15.6	5.7	12.7	4.7	2.4	(212)	
長野県	46.3	6.9	13.4	29.7	30.8	16.6	15.7	5.6	14.4	3.9	7.8	3.5	3.4	(536)	
岐阜県	37.6	13.3	18.6	11.9	51.0	33.3	21.4	10.5	10.0	5.2	4.8	5.2	1.9	(210)	
静岡県	45.3	7.3	13.7	27.9	39.3	22.9	18.1	4.0	8.1	3.5	6.7	2.3	2.5	(519)	
愛知県	66.4	25.1	34.4	12.0	21.6	15.1	8.9	13.1	3.9	6.2	2.3	3.5	2.3	(259)	
三重県	60.6	17.3	21.8	27.3	35.5	21.8	15.5	5.8	4.2	3.0	3.0	1.5	1.5	(330)	
滋賀県	59.3	26.8	26.0	22.8	30.1	19.5	14.6	15.4	5.7	7.3	4.1	7.3	3.3	(123)	
京都府	73.8	40.5	29.0	9.7	20.1	10.7	10.4	6.7	1.4	2.5	3.2	1.4	3.2	(568)	
大阪府	81.0	35.9	39.7	11.3	8.5	4.6	5.0	13.7	1.7	2.0	1.3	1.3	3.1	(459)	
兵庫県	59.2	25.0	21.8	19.2	28.7	15.5	14.5	9.5	4.5	5.3	3.2	2.6	2.1	(380)	
奈良県	69.9	38.4	28.1	12.3	24.7	13.7	14.4	8.9	4.8	7.5	4.8	4.8	3.4	(146)	
和歌山県	48.9	11.1	15.6	28.9	43.3	32.2	15.0	5.0	7.2	5.0	7.2	3.3	3.9	(180)	
鳥取県	41.7	19.2	17.9	17.9	55.6	39.7	21.2	6.0	7.3	6.6	4.6	7.3	3.3	(151)	
島根県	51.2	19.0	27.5	16.6	50.7	30.8	25.1	5.2	5.2	5.2	2.4	5.2	0.9	(211)	
岡山県	75.2	25.5	41.4	21.7	30.6	19.7	15.3	7.6	5.1	6.4	3.8	3.8	2.5	(157)	
広島県	74.0	32.6	38.0	14.0	27.3	16.1	14.5	10.7	3.7	4.1	2.9	3.3	1.7	(242)	
山口県	63.6	28.1	33.1	21.5	46.3	32.2	20.7	9.1	5.0	8.3	4.1	5.8	1.7	(121)	
徳島県	73.3	22.8	31.7	34.7	37.6	24.8	20.8	7.9	8.9	10.9	5.9	6.9	1.0	(101)	
香川県	64.4	21.2	35.6	19.9	39.0	24.7	19.9	8.2	7.5	9.6	4.1	4.8	2.1	(146)	
愛媛県	50.7	17.1	32.9	12.1	50.0	35.7	22.9	7.1	6.4	10.7	5.0	5.7	0.7	(140)	
高知県	71.7	32.1	36.8	17.9	38.7	29.2	18.9	8.5	9.4	11.3	4.7	5.7	1.9	(106)	
福岡県	82.1	36.4	40.3	14.9	20.3	12.2	11.3	9.3	4.2	3.9	1.8	2.1	0.9	(335)	
佐賀県	62.8	23.4	40.4	19.1	44.7	28.7	24.5	10.6	9.6	8.5	6.4	5.3	1.1	(94)	
長崎県	71.3	27.2	25.2	30.7	31.5	25.6	10.6	5.5	5.9	2.8	2.8	2.4	1.6	(254)	
熊本県	52.3	21.5	23.8	17.3	51.9	32.2	26.6	9.3	10.3	4.7	4.2	3.7	3.3	(214)	
大分県	54.8	21.9	21.9	21.9	57.5	32.0	32.4	5.0	7.3	4.1	4.1	3.2	3.2	(219)	
宮崎県	70.5	29.5	31.6	31.6	45.3	26.3	27.4	12.6	8.4	6.3	5.3	6.3	4.2	(95)	
鹿児島県	67.9	27.4	29.5	26.3	35.8	25.8	15.3	7.4	9.5	5.8	3.2	4.7	2.6	(190)	
沖縄県	86.8	27.2	17.9	56.0	6.0	4.1	4.1	4.9	9.8	1.6	2.6	1.8	2.3	(386)	

(注) 旅行先は複数選択のため、当該都道府県以外で利用した宿泊施設も含まれる。
※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

資料: (公財) 日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上

⑤旅行先と宿泊数(表I-2-9)

旅行先での宿泊数は、ほとんどの都道府県で『1泊』の割合が最も高い。特に、「栃木」「群馬」「静岡」「三重」「兵庫」では『1泊』の割合が6割を超えており、宿泊数は短めの傾向にある。

逆に、宿泊数が長めの地域は「北海道」「青森」「岩手」「秋田」「茨城」「徳島」「佐賀」「宮崎」「鹿児島」「沖縄」であり、これらの地域における平均宿泊数は2.5泊を上回った。ただし、

1回の旅行で複数の都道府県にまたがって旅行した場合は当該都道府県以外での宿泊数も含まれることから、東北地方、四国地方、九州地方は、他県と併せて周遊で訪れているため、宿泊数が長くなっていると推測される。

「沖縄」については、ほとんどの旅行者が沖縄単独で訪れているものの、宿泊数は他の都道府県に比べて長い。『1泊』が1割未満であるのに対して、『2泊』『3泊』がそれぞれ3割を占めており、平均宿泊数は3泊を超える。

表I-2-9 旅行先(都道府県)別の宿泊数

(単位：%)

(単位：泊)

宿泊数						平均宿泊数	サンプル数 ※過半数のセルが期待値 5を下回る場合は斜体
旅行先	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊以上		
北海道	23.7	32.7	23.6	8.5	11.4	2.61	(779)
青森県	26.8	33.5	12.8	9.5	17.3	2.78	(179)
岩手県	32.3	27.5	14.3	9.5	16.4	2.70	(189)
宮城県	43.0	28.7	12.3	5.7	10.2	2.24	(244)
秋田県	20.5	36.4	17.9	7.3	17.9	2.86	(151)
山形県	45.3	27.0	13.2	3.1	11.3	2.23	(159)
福島県	51.6	27.6	10.2	2.7	8.0	2.00	(225)
茨城県	46.9	20.8	9.4	4.2	18.8	2.53	(96)
栃木県	65.2	21.7	5.0	2.3	5.9	1.68	(221)
群馬県	62.6	24.9	6.6	2.1	3.8	1.66	(289)
埼玉県	39.5	27.9	12.8	7.0	12.8	2.47	(86)
千葉県	50.1	32.8	11.0	2.4	3.7	1.82	(381)
東京都	38.1	38.5	14.0	3.5	5.9	2.07	(995)
神奈川県	54.0	30.9	8.8	2.2	4.0	1.76	(544)
新潟県	48.4	34.4	9.0	1.8	6.3	1.91	(221)
富山県	38.3	31.7	16.8	3.6	9.6	2.27	(167)
石川県	55.9	26.1	10.1	2.5	5.5	1.84	(238)
福井県	52.3	23.5	10.7	4.7	8.7	2.05	(149)
山梨県	50.0	33.5	8.5	1.4	6.6	1.91	(212)
長野県	49.3	33.4	10.6	3.4	3.4	1.82	(536)
岐阜県	51.9	28.6	7.6	3.8	8.1	1.98	(210)
静岡県	62.8	25.4	7.7	1.3	2.7	1.59	(519)
愛知県	54.1	25.9	10.4	4.2	5.4	1.87	(259)
三重県	60.6	23.3	8.5	3.3	4.2	1.72	(330)
滋賀県	51.2	24.4	12.2	3.3	8.9	2.09	(123)
京都府	40.0	35.0	16.7	4.2	4.0	2.02	(568)
大阪府	43.8	33.8	13.1	3.5	5.9	2.00	(459)
兵庫県	60.3	24.5	7.1	3.2	5.0	1.75	(380)
奈良県	34.2	28.8	19.9	8.9	8.2	2.40	(146)
和歌山県	55.6	26.7	10.6	3.3	3.9	1.78	(180)
鳥取県	44.4	30.5	9.3	6.0	9.9	2.18	(151)
島根県	49.3	25.1	10.4	6.6	8.5	2.07	(211)
岡山県	49.0	24.8	13.4	4.5	8.3	2.06	(157)
広島県	39.7	31.0	15.7	6.2	7.4	2.17	(242)
山口県	49.6	18.2	13.2	8.3	10.7	2.21	(121)
徳島県	24.8	37.6	19.8	5.0	12.9	2.58	(101)
香川県	35.6	30.1	21.9	3.4	8.9	2.29	(146)
愛媛県	38.6	33.6	15.7	4.3	7.9	2.16	(140)
高知県	22.6	42.5	20.8	3.8	10.4	2.49	(106)
福岡県	38.2	26.6	17.0	6.6	11.6	2.35	(335)
佐賀県	42.6	19.1	10.6	8.5	19.1	2.64	(94)
長崎県	36.2	32.3	14.6	5.1	11.8	2.34	(254)
熊本県	40.7	26.6	13.6	4.7	14.5	2.39	(214)
大分県	37.4	30.1	15.5	3.2	13.7	2.36	(219)
宮崎県	16.8	32.6	25.3	3.2	22.1	3.04	(95)
鹿児島県	31.1	31.1	21.1	3.7	13.2	2.52	(190)
沖縄県	8.0	31.9	33.9	12.2	14.0	3.04	(386)

(注) 旅行先は複数選択のため、当該都道府県以外での泊数も含まれる。
※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上
■ 平均宿泊数が2.5泊以上(平均宿泊数については、7泊以上は7泊と仮定して算出。)

⑥旅行先と旅行費用(表I-2-10)

交通費や宿泊費、飲食代、土産代などを含めた旅行1回1人当たりの総費用を都道府県別に集計した結果、22県において、『2万円以上3万円未満』のシェアが最も高くなった。

首都圏近郊の「栃木」「群馬」では、『1万円以上2万円未満』のシェアが高く、他地域より低い価格帯となっており、宿泊数も1泊の割合が6割を超える(表I-2-10)。「静岡」も同傾向であり、近隣からの旅行者が多いと考えられる。

一方、『10万円以上』のシェアが2割を超えたのは、「北海道」、東北地方の「秋田」、九州・沖縄地方の「佐賀」「鹿児島」「沖縄」であった。東北地方、九州地方は他県と併せて周遊で

訪れる傾向が強く、宿泊数が長いことから、旅行費用が高価格帯となっていると推測される。「沖縄」については『10万円以上』のシェアが3割弱に達し、さらに、『5万円以上』のシェア合計は7割を超えており、他都道府県と比べて圧倒的に高い水準となっている。関東や近畿など自県から距離の離れた大都市圏を主要ターゲットとしていることから、交通費の高さや滞在日数の多さが影響しているものと考えられる。

なお、四国地方も周遊の傾向が強く、宿泊数は長めの傾向にあるが、比較的距離が近い近畿地方からの旅行者が主要マーケットとなっているため、旅行費用についてはそれほど高まってははいない。

表I-2-10 旅行先(都道府県)別の旅行費用価格帯

(単位：%)

消費額 旅行先	消費額									サンプル数 ※過半数のセルが期待値 5を下回る場合は斜体
	1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 3万円未満	3万円以上 4万円未満	4万円以上 5万円未満	5万円以上 7万円未満	7万円以上 10万円未満	10万円以上		
北海道	3.3	7.3	11.0	12.2	12.9	16.2	16.3	21.0	(730)	
青森県	0.6	9.8	15.6	18.5	8.1	18.5	9.8	19.1	(173)	
岩手県	1.6	14.2	14.2	14.8	13.1	14.2	8.2	19.7	(183)	
宮城県	3.5	14.2	16.8	14.6	13.7	12.8	9.7	14.6	(226)	
秋田県	3.4	4.8	15.0	13.6	8.8	19.0	10.9	24.5	(147)	
山形県	5.3	9.2	17.1	18.4	13.2	12.5	7.9	16.4	(152)	
福島県	3.2	14.8	22.7	12.5	18.5	10.2	6.5	11.6	(216)	
茨城県	1.1	19.1	27.0	9.0	13.5	4.5	11.2	14.6	(89)	
栃木県	3.9	25.7	24.3	16.0	11.7	7.3	3.4	7.8	(206)	
群馬県	5.2	20.7	24.4	16.7	11.1	9.6	5.6	6.7	(270)	
埼玉県	4.9	8.6	19.8	12.3	11.1	19.8	9.9	13.6	(81)	
千葉県	5.0	14.1	19.3	14.4	13.8	11.9	11.0	10.5	(362)	
東京都	2.4	8.1	14.1	17.3	18.4	16.6	13.0	10.1	(934)	
神奈川県	3.0	15.6	22.1	16.2	14.2	10.5	9.3	9.1	(506)	
新潟県	2.4	16.3	21.5	17.7	12.9	13.4	6.7	9.1	(209)	
富山県	3.8	5.7	15.3	17.8	18.5	12.7	12.1	14.0	(157)	
石川県	0.9	12.6	18.0	18.9	13.1	17.1	6.8	12.6	(222)	
福井県	6.2	11.7	23.4	15.2	13.1	11.7	6.9	11.7	(145)	
山梨県	4.5	18.6	23.1	17.6	12.1	9.0	9.0	6.0	(199)	
長野県	3.2	14.8	23.1	20.9	14.6	11.2	6.3	5.9	(493)	
岐阜県	5.1	9.2	21.5	12.8	19.0	12.3	9.2	10.8	(195)	
静岡県	4.1	21.6	25.8	14.2	14.6	7.6	4.9	7.0	(485)	
愛知県	4.3	15.7	20.4	14.9	14.0	13.2	7.2	10.2	(235)	
三重県	1.9	14.1	19.2	18.3	14.7	13.1	9.9	8.7	(312)	
滋賀県	2.6	17.9	15.4	15.4	13.7	13.7	7.7	13.7	(117)	
京都府	1.3	9.4	14.3	13.7	15.4	18.6	14.1	13.0	(531)	
大阪府	3.4	7.9	16.5	20.9	16.3	18.0	8.4	8.6	(417)	
兵庫県	1.7	15.5	21.7	20.6	11.8	13.2	7.9	7.6	(355)	
奈良県	3.6	6.6	13.1	14.6	10.2	18.2	17.5	16.1	(137)	
和歌山県	2.4	16.5	25.9	15.3	11.8	14.1	8.2	5.9	(170)	
鳥取県	0.7	12.4	15.2	20.0	11.0	15.9	10.3	14.5	(145)	
島根県	2.5	8.0	17.1	16.1	16.1	17.1	14.1	9.0	(199)	
岡山県	2.0	12.6	20.5	21.2	9.3	11.9	11.3	11.3	(151)	
広島県	1.3	8.5	21.0	14.3	15.6	15.2	12.9	11.2	(224)	
山口県	1.7	18.3	14.8	12.2	13.0	13.0	16.5	10.4	(115)	
徳島県	0.0	9.6	20.2	19.1	11.7	20.2	8.5	10.6	(94)	
香川県	1.5	14.0	22.1	11.8	12.5	16.2	12.5	9.6	(136)	
愛媛県	1.6	9.4	21.9	14.8	16.4	16.4	10.9	8.6	(128)	
高知県	1.0	4.9	23.3	10.7	11.7	25.2	8.7	14.6	(103)	
福岡県	2.5	12.4	16.8	10.8	8.9	17.5	15.9	15.2	(315)	
佐賀県	2.4	16.5	16.5	15.3	5.9	11.8	10.6	21.2	(85)	
長崎県	1.7	12.2	12.2	16.0	5.5	19.8	13.9	18.6	(237)	
熊本県	4.1	11.3	14.9	13.4	9.3	16.0	13.4	17.5	(194)	
大分県	3.0	12.9	15.3	13.9	10.4	15.3	9.9	19.3	(202)	
宮崎県	3.6	8.4	10.8	14.5	12.0	19.3	12.0	19.3	(83)	
鹿児島県	0.6	8.6	12.6	12.0	13.7	19.4	10.9	22.3	(175)	
沖縄県	0.3	2.5	3.6	11.1	10.6	23.1	20.9	27.9	(359)	

(注) 旅行先は複数選択のため、当該都道府県以外で利用した旅行費用も含まれる。
※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上

⑦旅行先と現地で楽しんだ活動(表I-2-11)

全国的に『自然・風景・景勝地鑑賞』を楽しんだ旅行者が多く、その活動実施率は異なるものの、半数以上の都道府県において最も多い活動となった。特に「高知」「宮崎」「徳島」では旅行者の7割超が、『自然・風景・景勝地鑑賞』を楽しんだ。

『温泉に入ること』が最も多い活動となった県は「山形」「群

馬」「神奈川」「新潟」「静岡」「兵庫」「愛媛」「大分」の8県であった。活動実施率で見ると「大分」「宮崎」で7割を超えた他、「栃木」「群馬」「鳥取」「鹿児島」でも6割以上の旅行者が楽しんでおり、全国的に人気の活動となっている。

『歴史・文化的な名所・社寺仏閣訪問』は近畿および中国地方での実施率が高い活動であり、この活動が最も多かった地域は、伊勢神宮が立地する「三重」、世界文化遺産に

表I-2-11 旅行先(都道府県)別の現地活動(複数回答)

旅行先	自然・風景・景勝地鑑賞	歴史・文化的な名所・社寺仏閣訪問	都市観光・都会見物	町並み散策	温泉に入ること	祭り・イベント	季節の花見	リゾート滞在(海浜)	リゾート滞在(高原)	テーマパーク・レジャーランド	動物園・水族館	観光施設・博物館	ショッピング・買い物	現地グルメ・名物料理	(観劇・音楽鑑賞・美術鑑賞など)	スポーツ観戦
北海道	58.0	20.4	26.4	27.0	43.6	7.3	7.8	1.2	3.1	5.0	19.1		29.8	43.4	2.7	1.7
青森県	64.2	40.8	19.0	35.8	44.7	16.2	10.6	3.4	3.4	4.5	11.7		22.9	38.0	3.9	3.4
岩手県	54.5	36.0	18.0	29.1	39.2	10.6	8.5	3.2	5.3	4.8	8.5		21.2	31.2	3.2	3.7
宮城県	51.2	36.9	18.4	30.7	35.2	10.7	6.6	2.9	2.9	4.1	7.8		22.5	34.4	5.7	5.7
秋田県	62.3	38.4	19.2	41.7	47.7	18.5	11.3	3.3	2.6	4.0	10.6		19.9	37.1	5.3	3.3
山形県	56.6	38.4	11.3	31.4	57.9	8.2	8.8	2.5	3.1	3.1	8.8		20.1	33.3	3.1	3.1
福島県	57.3	36.4	11.1	23.6	52.9	5.8	7.1	2.2	5.3	5.8	7.1		12.4	25.3	4.9	3.6
茨城県	46.9	35.4	17.7	16.7	34.4	10.4	11.5	5.2	6.3	11.5	14.6		26.0	31.3	5.2	6.3
栃木県	63.8	30.8	7.2	20.8	61.1	3.2	7.7	1.8	7.2	10.4	11.8		29.4	32.6	5.0	1.8
群馬県	50.5	24.6	8.3	21.1	68.9	3.8	6.9	1.4	5.9	5.2	11.1		18.3	27.0	2.4	1.4
埼玉県	43.0	32.6	19.8	38.4	25.6	16.3	9.3	5.8	5.8	17.4	16.3		30.2	29.1	17.4	12.8
千葉県	23.6	11.5	13.4	12.6	17.3	6.0	4.5	5.8	2.1	49.9	11.3		29.1	26.0	4.5	3.9
東京都	16.8	18.7	31.6	20.6	7.0	10.8	2.7	1.5	0.8	21.5	13.2		43.3	28.0	17.0	6.0
神奈川県	40.3	25.2	20.2	23.3	40.6	5.3	6.3	3.7	3.9	10.7	14.2		27.8	32.7	8.6	4.6
新潟県	49.3	30.8	15.8	28.1	52.9	10.4	6.3	4.1	5.0	4.1	8.1		22.2	33.0	4.5	4.1
富山県	65.3	34.1	19.2	34.7	52.7	12.0	6.6	3.6	5.4	3.6	10.8		23.4	39.5	6.0	3.6
石川県	55.5	45.4	21.8	36.1	54.6	6.7	4.2	3.4	2.5	4.2	11.8		25.6	47.1	5.0	2.1
福井県	59.1	37.6	18.1	29.5	51.0	5.4	6.7	3.4	3.4	6.7	16.1		19.5	39.6	4.0	2.7
山梨県	65.1	24.5	7.5	17.0	44.8	4.7	8.0	2.4	11.3	8.5	7.5		19.3	30.2	4.7	2.4
長野県	56.2	29.7	8.0	19.8	44.0	4.5	4.7	0.9	13.8	4.1	6.3		20.0	30.8	4.9	0.9
岐阜県	58.6	41.4	14.8	36.2	51.0	12.9	7.6	2.4	6.7	4.3	10.0		22.9	31.4	3.8	2.9
静岡県	49.9	22.2	9.1	19.3	59.9	5.4	8.7	7.3	4.4	4.2	15.2		21.0	37.4	3.5	2.1
愛知県	31.7	35.9	20.8	23.6	24.7	7.7	6.9	2.3	2.7	10.8	18.1		23.9	38.6	5.0	6.2
三重県	46.1	59.1	11.5	22.4	36.7	5.5	3.0	3.9	1.8	16.1	16.1		20.3	37.0	2.4	2.4
滋賀県	56.1	52.0	20.3	32.5	35.0	13.0	10.6	7.3	5.7	6.5	17.9		27.6	30.1	6.5	5.7
京都府	50.7	76.2	26.4	38.2	14.8	8.1	8.1	1.4	1.2	4.2	9.2		30.3	38.9	6.7	1.9
大阪府	21.8	29.2	25.9	22.9	8.3	9.8	4.8	2.2	1.1	21.6	14.4		37.7	37.5	10.0	7.0
兵庫県	35.5	30.3	18.4	31.8	38.2	7.1	4.7	4.5	2.1	6.8	11.1		31.3	37.9	8.4	4.7
奈良県	53.4	75.3	19.9	32.9	23.3	8.9	11.0	4.1	3.4	4.1	8.9		22.6	28.1	6.8	2.7
和歌山県	53.3	36.1	10.0	16.7	46.7	5.0	3.3	4.4	2.2	17.8	21.7		15.6	35.0	3.3	3.9
鳥取県	63.6	60.3	19.9	36.4	60.3	10.6	5.3	4.6	4.0	4.6	15.2		23.8	38.4	11.3	3.3
島根県	64.0	80.6	19.0	40.3	48.8	6.2	3.8	3.3	4.7	3.8	12.8		19.4	33.2	13.3	2.8
岡山県	51.6	49.7	24.8	38.2	30.6	7.6	5.7	4.5	5.1	6.4	14.0		23.6	33.8	14.6	3.2
広島県	57.9	62.0	32.2	41.7	21.9	7.4	4.1	5.0	3.3	4.5	13.2		21.5	45.0	7.9	7.0
山口県	63.6	57.0	27.3	42.1	47.1	5.0	7.4	5.0	5.0	7.4	24.8		27.3	36.4	10.7	4.1
徳島県	71.3	53.5	20.8	32.7	36.6	11.9	7.9	7.9	5.0	6.9	13.9		26.7	50.5	9.9	4.0
香川県	58.9	53.4	15.8	31.5	43.8	8.2	6.2	4.8	4.1	7.5	14.4		21.9	48.6	13.0	4.1
愛媛県	49.3	45.0	17.9	32.1	59.3	7.9	7.1	4.3	5.0	5.0	11.4		24.3	40.0	7.1	3.6
高知県	74.5	62.3	21.7	38.7	34.9	9.4	8.5	5.7	5.7	5.7	18.9		30.2	58.5	9.4	4.7
福岡県	39.7	34.0	26.0	29.9	26.9	8.4	3.3	3.9	2.1	10.1	14.0		30.1	45.4	6.9	7.8
佐賀県	63.8	56.4	29.8	35.1	57.4	10.6	8.5	6.4	5.3	18.1	19.1		25.5	50.0	8.5	10.6
長崎県	54.7	50.8	26.8	32.3	36.6	9.4	4.3	3.5	2.4	26.4	15.4		22.0	44.9	3.9	2.8
熊本県	62.1	44.9	20.1	26.2	59.8	6.1	5.6	5.6	6.1	11.7	14.0		20.6	48.1	3.7	4.2
大分県	58.9	35.2	15.1	26.9	76.3	5.5	5.5	5.5	5.0	12.8	16.0		19.2	39.3	4.1	4.6
宮崎県	71.6	49.5	24.2	25.3	70.5	10.5	9.5	10.5	7.4	10.5	20.0		18.9	45.3	8.4	13.7
鹿児島県	67.9	46.3	26.8	19.5	61.6	5.8	4.7	7.4	3.7	8.9	17.4		21.6	43.7	5.8	4.7
沖縄県	67.1	37.8	22.8	28.2	7.3	5.4	2.8	21.8	1.6	10.1	33.7		32.4	39.4	3.9	1.8

(注) 旅行先は複数選択のため、当該都道府県以外での活動も含まれる。

*期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

も登録されている古都「京都」「奈良」、出雲大社が立地する「島根」、厳島神社が立地する「広島」の5府県となり、特に、「京都」「奈良」「島根」では活動実施率が7割を超えた。

「愛知」と「福岡」で最も多い活動は『現地グルメ・名物料理』であった。ただし、その活動実施率は4割前後にとどまり、実施率で見ると「北海道」「石川」「広島」四国4県、九州地

方（大分除く）でも4割を超える高い比率となった。大都市を有する都府県「東京」「愛知」「大阪」「福岡」、それらに隣接する「茨城」「埼玉」「千葉」「神奈川」「兵庫」は5割以上の活動がなく、さまざまな活動に分散している傾向にある。なお、「東京」「大阪」は『ショッピング・買い物』、「千葉」は『テーマパーク・レジャーランド』が、最も多い活動であった。

(単位：%)

現地文化体験 (陶芸そば打ち など)	アウトドア体験・ エコツアー	果物狩り・ 農業体験	写真・写生	スパ・エステ	ドライブ	登山・山歩き	マリンスポーツ 海水浴	スキー・ スノーボード	ジョギング・ マラソン	ゴルフ	世界遺産訪問	パワースポット 訪問	産業観光 (工場見学、モノ づくり見学など)	その他	サンプリング数 ※選定のセルが重複 5を下の場合は斜体	現地活動 旅行先
2.2	4.4	2.3	8.0	1.5	12.1	3.3	1.2	5.0	1.2	1.4	3.6	1.3	2.2	4.7	(779)	北海道
4.5	4.5	7.3	10.6	2.8	12.3	8.4	3.4	2.8	2.8	3.4	11.7	4.5	3.4	3.4	(179)	青森県
3.7	4.2	5.3	9.0	2.6	15.3	6.9	3.2	6.3	3.2	3.7	12.7	3.2	3.2	5.3	(189)	岩手県
2.9	2.9	4.9	7.4	2.0	11.9	6.1	2.0	1.6	2.0	2.0	7.8	2.0	2.9	6.1	(244)	宮城県
4.0	4.0	5.3	9.3	3.3	15.9	9.9	3.3	2.6	4.0	2.6	13.2	2.6	3.3	1.3	(151)	秋田県
2.5	3.1	11.9	11.9	2.5	17.6	7.5	2.5	6.9	3.8	2.5	5.0	2.5	2.5	3.1	(159)	山形県
3.6	3.6	4.9	8.4	2.7	15.1	8.4	1.8	6.2	2.2	1.8	4.0	2.7	3.6	6.2	(225)	福島県
6.3	7.3	8.3	8.3	5.2	12.5	5.2	6.3	7.3	5.2	5.2	5.2	5.2	6.3	7.3	(96)	茨城県
2.7	2.7	3.2	7.2	2.7	15.8	5.9	2.7	2.7	2.3	4.1	9.5	4.5	2.3	4.1	(221)	栃木県
2.4	3.5	4.2	5.9	3.1	9.7	11.4	2.1	4.2	1.4	3.5	4.8	2.4	2.4	2.4	(289)	群馬県
5.8	14.0	8.1	9.3	5.8	17.4	10.5	7.0	4.7	4.7	5.8	4.7	7.0	7.0	3.5	(86)	埼玉県
1.6	2.9	3.1	4.2	1.8	7.6	2.4	3.9	1.0	1.3	2.4	1.6	1.8	2.4	3.1	(381)	千葉県
0.8	1.9	1.0	4.2	1.4	2.2	1.9	1.3	0.9	1.3	0.9	1.7	1.9	1.2	4.5	(995)	東京都
2.4	2.4	2.4	4.8	1.7	6.6	3.3	2.8	1.5	1.8	1.8	2.6	2.2	2.0	5.3	(544)	神奈川県
4.5	3.6	5.4	9.5	2.3	12.7	6.8	4.1	14.5	2.7	2.7	5.0	3.6	4.1	1.4	(221)	新潟県
4.2	3.6	5.4	7.8	3.0	15.0	12.6	3.0	4.8	4.8	4.2	4.8	3.6	3.6	0.6	(167)	富山県
4.2	3.4	3.8	6.3	1.7	10.1	3.4	2.9	3.4	2.5	2.9	5.5	2.1	2.5	2.9	(238)	石川県
6.0	4.7	5.4	7.4	2.7	14.1	4.7	6.0	2.7	2.7	6.7	3.4	4.0	3.4	3.4	(149)	福井県
1.9	3.3	6.1	6.1	2.4	14.6	9.4	2.4	2.4	2.4	4.7	4.2	2.4	4.2	5.7	(212)	山梨県
2.1	3.9	3.7	6.2	1.7	13.1	12.3	0.7	9.7	0.9	2.4	2.1	2.8	1.9	3.0	(536)	長野県
4.8	6.2	4.3	10.0	2.4	13.3	11.0	2.4	5.2	2.4	3.3	8.6	3.8	2.4	3.3	(210)	岐阜県
1.7	4.2	3.1	7.7	2.1	13.1	3.3	5.0	1.2	1.3	2.3	2.9	2.7	1.9	2.7	(519)	静岡県
2.3	2.7	2.3	6.2	1.5	10.8	3.1	2.7	1.9	2.3	2.3	1.9	2.3	1.9	5.4	(259)	愛知県
1.8	3.3	1.5	6.1	1.5	7.3	2.4	3.6	1.2	1.5	1.8	8.5	8.8	1.5	1.5	(330)	三重県
8.1	8.1	6.5	10.6	4.1	19.5	8.9	6.5	4.9	5.7	6.5	12.2	8.1	4.9	5.7	(123)	滋賀県
1.9	1.8	1.8	7.6	1.6	4.8	2.5	1.1	1.1	1.1	1.1	13.0	4.0	1.9	1.6	(568)	京都府
2.0	1.3	1.1	4.4	1.5	4.1	1.3	1.5	1.1	1.1	1.3	5.2	3.3	1.7	5.2	(459)	大阪府
3.2	4.2	2.4	5.0	2.1	10.5	2.9	2.6	2.4	2.1	2.9	5.0	2.6	2.6	3.9	(380)	兵庫県
4.1	4.8	3.4	10.3	2.7	6.8	4.8	2.7	2.7	3.4	2.7	17.1	10.3	2.7	1.4	(146)	奈良県
5.0	3.9	2.2	5.0	2.8	7.8	5.0	7.2	2.2	2.8	2.8	10.6	6.1	2.8	1.7	(180)	和歌山県
4.0	4.6	5.3	9.3	4.0	14.6	6.0	3.3	4.0	4.0	4.0	12.6	11.3	3.3	3.3	(151)	鳥取県
2.8	4.7	2.8	8.1	2.8	13.3	5.2	3.3	2.8	2.8	3.3	14.7	13.3	3.3	1.9	(211)	島根県
5.1	3.8	3.8	11.5	3.8	13.4	5.7	3.8	3.8	3.8	3.8	12.7	6.4	4.5	5.1	(157)	岡山県
2.9	4.1	2.5	8.3	3.3	10.7	4.1	2.9	2.9	2.9	2.9	20.2	6.2	2.9	2.9	(242)	広島県
5.0	5.8	5.8	11.6	5.0	14.9	6.6	5.8	5.0	5.0	5.8	14.0	7.4	5.0	2.5	(121)	山口県
5.9	6.9	5.9	15.8	6.9	18.8	8.9	5.9	5.0	5.0	5.9	6.9	5.9	5.0	1.0	(101)	徳島県
4.1	5.5	3.4	11.0	3.4	14.4	6.2	5.5	3.4	3.4	4.1	4.1	6.2	4.8	1.4	(146)	香川県
5.0	6.4	3.6	7.9	3.6	14.3	5.7	5.0	3.6	3.6	5.0	5.0	5.7	5.0	4.3	(140)	愛媛県
5.7	4.7	4.7	13.2	4.7	17.9	6.6	8.5	4.7	4.7	5.7	5.7	8.5	5.7	1.9	(106)	高知県
2.7	3.0	2.1	5.4	3.3	9.6	4.5	3.6	2.4	2.1	3.0	3.0	3.0	3.0	3.3	(335)	福岡県
8.5	8.5	6.4	14.9	7.4	13.8	9.6	8.5	7.4	7.4	7.4	7.4	8.5	7.4	3.2	(94)	佐賀県
3.9	3.9	2.4	7.9	2.8	9.1	4.7	3.9	2.4	2.8	3.5	3.1	3.5	3.5	1.6	(254)	長崎県
5.1	6.1	3.7	9.3	5.6	17.8	8.9	7.0	3.3	3.7	4.7	4.2	5.6	4.2	2.8	(214)	熊本県
3.7	5.5	4.1	6.8	5.5	15.1	7.3	4.6	3.2	3.2	4.6	4.6	5.5	5.5	2.3	(219)	大分県
7.4	8.4	6.3	10.5	8.4	17.9	10.5	7.4	6.3	6.3	7.4	8.4	9.5	7.4	1.1	(95)	宮崎県
5.3	5.3	3.7	10.5	4.2	12.6	9.5	5.3	4.2	4.2	4.7	9.5	4.7	4.2	2.1	(190)	鹿児島県
6.7	7.3	2.1	10.9	3.4	12.2	2.6	22.0	2.1	2.1	3.4	12.7	4.7	3.1	3.9	(386)	沖縄県

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

⑧旅行先と満足度・再来訪意向(表I-2-12)

旅行先での満足度を見ると、全都道府県とも最大シェアは『満足』であり、ほとんどの都道府県において満足層(『大変満足』+『満足』+『やや満足』)が9割以上を占めた。“観光地における満足度調査で満足層が9割”というのは、決して高い水準ではなく、日本においては標準的な結果であるということが分かる。

『大変満足』に着目すると、都道府県によって違いが見られる。大変満足率が3割を超えたのは「埼玉」「千葉」「滋賀」

「奈良」「佐賀」「沖縄」であった。

また、再来訪意向について「1年以内に当該地域を再び訪れたいですか。」と尋ねたところ、再来訪希望層(『大変そう思う』+『そう思う』+『やや思う』)は、43~76%となり、満足度よりも都道府県によって評価はバラついた。

『大変そう思う』に着目すると、大変そう思う率が2割を超えたのは「北海道」「埼玉」「千葉」「東京」「京都」「奈良」「沖縄」であった。

表I-2-12 旅行先(都道府県)別の満足度、再来訪意向

(単位：%)

	満足度							サンプル数 ※過半数のセルが 期待値5を下回る 場合は斜体
	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	大変不満		
北海道	26.7	49.6	17.5	5.1	1.0	0.1	0.0	(779)
青森県	28.5	46.4	20.7	3.4	1.1	0.0	0.0	(179)
岩手県	27.0	48.7	19.6	3.7	0.5	0.5	0.0	(189)
宮城県	19.7	46.3	25.8	5.3	2.0	0.8	0.0	(244)
秋田県	22.5	46.4	19.2	6.6	4.6	0.7	0.0	(151)
山形県	25.2	43.4	23.9	6.3	1.3	0.0	0.0	(159)
福島県	20.4	51.1	22.2	4.9	0.9	0.0	0.4	(225)
茨城県	17.7	43.8	22.9	10.4	3.1	1.0	1.0	(96)
栃木県	15.4	57.5	22.6	4.1	0.0	0.5	0.0	(221)
群馬県	21.5	44.3	25.6	5.5	2.1	0.7	0.3	(289)
埼玉県	34.9	41.9	18.6	4.7	0.0	0.0	0.0	(86)
千葉県	32.0	43.8	18.1	4.7	0.8	0.3	0.3	(381)
東京都	26.1	46.0	21.2	5.6	0.9	0.0	0.1	(995)
神奈川県	21.7	52.2	20.8	4.4	0.9	0.0	0.0	(544)
新潟県	24.9	44.3	22.6	4.5	2.7	0.5	0.5	(221)
富山県	23.4	50.3	19.2	5.4	1.8	0.0	0.0	(167)
石川県	18.1	52.5	21.8	5.0	1.3	0.4	0.8	(238)
福井県	20.8	47.7	21.5	9.4	0.0	0.0	0.7	(149)
山梨県	18.9	50.9	25.0	2.4	2.8	0.0	0.0	(212)
長野県	25.6	43.7	24.8	4.3	1.5	0.2	0.0	(536)
岐阜県	23.3	42.4	27.1	5.7	1.4	0.0	0.0	(210)
静岡県	17.5	51.8	23.5	4.4	1.7	0.8	0.2	(519)
愛知県	18.1	46.3	27.4	6.2	1.2	0.8	0.0	(259)
三重県	25.5	47.3	22.4	3.6	0.9	0.0	0.3	(330)
滋賀県	31.7	36.6	23.6	8.1	0.0	0.0	0.0	(123)
京都府	28.2	52.8	16.0	2.3	0.5	0.0	0.2	(568)
大阪府	27.0	43.6	23.3	5.4	0.2	0.4	0.0	(459)
兵庫県	21.3	53.2	21.3	2.9	0.5	0.8	0.0	(380)
奈良県	34.2	47.9	14.4	2.7	0.0	0.7	0.0	(146)
和歌山県	19.4	47.2	26.1	5.6	1.1	0.0	0.6	(180)
鳥取県	21.2	51.0	22.5	3.3	0.7	0.7	0.7	(151)
島根県	17.5	57.8	19.0	1.9	2.4	1.4	0.0	(211)
岡山県	15.9	49.0	23.6	7.6	1.9	1.9	0.0	(157)
広島県	24.8	55.0	15.3	3.3	0.8	0.8	0.0	(242)
山口県	20.7	52.1	17.4	5.8	2.5	1.7	0.0	(121)
徳島県	28.7	37.6	26.7	5.9	1.0	0.0	0.0	(101)
香川県	25.3	45.9	19.9	6.2	1.4	0.7	0.7	(146)
愛媛県	20.0	49.3	22.9	5.0	2.1	0.7	0.0	(140)
高知県	27.4	49.1	20.8	2.8	0.0	0.0	0.0	(106)
福岡県	25.4	51.3	17.3	5.7	0.3	0.0	0.0	(335)
佐賀県	34.0	39.4	23.4	2.1	1.1	0.0	0.0	(94)
長崎県	24.8	50.8	20.5	2.4	0.4	0.8	0.4	(254)
熊本県	26.2	50.5	19.2	4.2	0.0	0.0	0.0	(214)
大分県	28.3	48.4	20.1	3.2	0.0	0.0	0.0	(219)
宮崎県	24.2	55.8	14.7	5.3	0.0	0.0	0.0	(95)
鹿児島県	27.9	50.0	17.9	3.7	0.5	0.0	0.0	(190)
沖縄県	37.0	47.7	12.2	2.6	0.5	0.0	0.0	(386)

(注) 旅行先は複数選択のため、当該都道府県以外の満足度・再来訪意向も含まれる。
※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上

(単位：%)

	再来訪意向							サンプル数 ※過半数のセルが 期待値5を下回る 場合は斜体
	大変そう思う	そう思う	やや思う	どうでもよい	あまり思わない	思わない	全く思わない	
北海道	21.1	28.9	14.5	18.7	9.1	5.1	2.6	(779)
青森県	12.8	27.4	19.6	20.1	9.5	8.4	2.2	(179)
岩手県	17.5	24.3	21.7	16.4	12.7	6.9	0.5	(189)
宮城県	13.5	23.0	23.0	22.5	13.1	2.5	2.5	(244)
秋田県	13.2	19.9	20.5	19.2	15.2	9.9	2.0	(151)
山形県	17.0	19.5	24.5	18.2	12.6	5.7	2.5	(159)
福島県	13.8	25.8	27.6	15.6	10.2	4.9	2.2	(225)
茨城県	17.7	25.0	10.4	27.1	9.4	8.3	2.1	(96)
栃木県	14.5	28.1	18.1	23.5	8.6	5.0	2.3	(221)
群馬県	12.8	27.0	19.7	23.5	8.3	4.5	4.2	(289)
埼玉県	25.6	22.1	11.6	22.1	8.1	8.1	2.3	(86)
千葉県	28.3	22.6	20.5	15.5	8.9	2.4	1.8	(381)
東京都	24.4	28.5	19.2	17.6	5.4	3.8	1.0	(995)
神奈川県	14.9	30.5	21.7	19.9	8.5	3.3	1.3	(544)
新潟県	17.6	24.9	20.4	19.9	8.6	7.2	1.4	(221)
富山県	13.2	22.8	26.3	11.4	13.2	8.4	4.8	(167)
石川県	10.1	22.7	28.2	21.4	11.8	5.5	0.4	(238)
福井県	13.4	18.8	21.5	24.8	14.8	4.7	2.0	(149)
山梨県	11.3	28.3	22.2	21.2	11.3	4.2	1.4	(212)
長野県	17.4	24.6	20.1	21.1	11.6	3.7	1.5	(536)
岐阜県	11.9	16.7	25.7	26.2	11.9	5.2	2.4	(210)
静岡県	13.9	27.4	19.1	23.1	9.6	4.6	2.3	(519)
愛知県	12.7	20.8	22.0	27.4	10.0	4.6	2.3	(259)
三重県	12.4	20.0	27.3	22.4	9.1	6.1	2.7	(330)
滋賀県	19.5	22.8	22.0	19.5	9.8	4.1	2.4	(123)
京都府	21.7	37.1	17.6	14.3	6.2	2.5	0.7	(568)
大阪府	19.6	29.2	24.8	15.3	6.8	3.3	1.1	(459)
兵庫県	16.1	31.3	16.8	19.7	8.9	5.0	2.1	(380)
奈良県	21.9	34.2	16.4	20.5	2.7	2.1	2.1	(146)
和歌山県	13.9	25.0	18.9	21.1	10.0	8.9	2.2	(180)
鳥取県	11.3	17.2	17.9	18.5	13.2	17.2	4.6	(151)
島根県	10.9	14.2	18.0	23.7	13.7	14.2	5.2	(211)
岡山県	8.9	18.5	26.8	19.1	12.1	11.5	3.2	(157)
広島県	14.9	23.1	22.3	19.0	11.2	6.2	3.3	(242)
山口県	13.2	19.8	18.2	20.7	9.9	9.1	9.1	(121)
徳島県	9.9	19.8	20.8	25.7	14.9	7.9	1.0	(101)
香川県	10.3	19.9	20.5	22.6	15.8	10.3	0.7	(146)
愛媛県	9.3	19.3	17.9	26.4	11.4	13.6	2.1	(140)
高知県	12.3	18.9	18.9	25.5	13.2	8.5	2.8	(106)
福岡県	17.0	25.1	18.2	20.3	10.4	5.7	3.3	(335)
佐賀県	13.8	20.2	20.2	24.5	16.0	3.2	2.1	(94)
長崎県	10.6	24.0	16.1	28.0	13.8	4.7	2.8	(254)
熊本県	15.0	22.9	14.5	25.2	12.6	7.0	2.8	(214)
大分県	16.9	23.7	17.8	22.8	10.0	5.9	2.7	(219)
宮崎県	15.8	20.0	16.8	23.2	14.7	8.4	1.1	(95)
鹿児島県	14.2	22.1	25.8	22.1	8.9	4.7	2.1	(190)
沖縄県	27.2	28.2	17.1	17.4	6.2	2.8	1.0	(386)

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

3 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行動向 同行者別に大きく異なる旅行動向

ここでは、国内宿泊観光旅行(観光・レクリエーションを目的とする国内宿泊旅行)に絞り、日本人の国内旅行の実態を詳しく見ていく。なお、ここで分析に用いた表データは、全て「JTBF旅行実態調査」による。

① マーケットセグメントと申し込み時期(表I-2-13)

同行者にかかわらず「1~2カ月前」の申し込みが圧倒的に多く、全セグメントにおいて最大シェアであった。

なかでも、「3世代の家族旅行」「子育て後の男性による友人旅行」は、比較的早い時期から計画を立て、申し込みを行う傾向があり、「3カ月以上前」の申し込みが全体の4分の1を超える。

『旅行の1カ月前まで』と『旅行の1カ月前を切ってから』の大きく2つに分けてその比率を見ると、ほとんどのセグメントにおいて『旅行の1カ月前まで』の割合が高く、後者の『旅行の1カ月前を切ってから』申し込み割合が高いのは「カップルでの旅行」「男性のひとり旅」のみであった。なお、両者ともに『1週間以内』の割合が1割を超えており、他セグメントに比べ、比較的旅行直前に申し込み比率が高い傾向にある。

表I-2-13 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行申し込み時期

(単位: %)

マーケットセグメント	申し込み時期	3カ月以上前	1~2カ月前	3~4週間前	1~2週間前	4~6日前	2~3日前	出発前日	当日/ 出発後	サンプル数 ※過半数のセルが 期待値5を下回る 場合は斜体
家族旅行		18.5	47.6	16.9	11.8	2.0	1.6	0.6	1.0	(2,676)
	子ども連れの家族旅行 (末子が未就学児)	13.7	47.8	17.1	13.2	2.7	3.7	0.7	1.2	(410)
	子ども連れの家族旅行 (末子が小学生)	20.3	44.3	19.1	11.1	3.1	1.2	0.3	0.6	(325)
	子ども連れの家族旅行 (末子が中高生)	16.0	42.4	22.7	11.3	3.4	1.3	2.1	0.8	(238)
	大人の家族旅行 (18歳以上の子ども含む)	16.6	50.6	15.9	12.1	1.5	1.5	0.6	1.2	(1,235)
	3世代家族旅行	27.6	44.2	15.0	10.7	1.5	0.4	0.0	0.6	(468)
夫婦・カップル旅行		13.6	45.8	19.0	13.9	2.7	2.8	0.9	1.3	(3,011)
	カップルでの旅行	9.1	38.9	23.5	17.0	3.4	4.6	0.9	2.6	(583)
	夫婦での旅行 (子どもなし)	15.4	46.4	18.5	14.2	2.5	1.6	0.5	0.9	(767)
	子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	11.7	56.3	16.5	6.8	1.0	3.9	1.9	1.9	(103)
	子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	14.6	47.4	17.7	13.1	2.6	2.7	1.0	0.9	(1,558)
友人旅行		18.9	51.0	16.9	8.8	2.0	1.3	0.6	0.6	(1,786)
	未婚男性による友人旅行	10.3	47.5	20.3	13.0	3.2	2.7	0.7	2.2	(408)
	既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	25.8	50.0	10.6	10.6	1.5	1.5	0.0	0.0	(66)
	子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	28.3	34.8	21.7	15.2	0.0	0.0	0.0	0.0	(46)
	子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	28.1	50.0	10.6	6.8	2.6	0.3	1.3	0.3	(310)
	未婚女性による友人旅行	15.7	54.0	19.9	6.6	1.5	1.8	0.3	0.3	(396)
	既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	13.3	49.4	19.3	13.3	3.6	1.2	0.0	0.0	(83)
	子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	20.5	41.0	28.2	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	(39)
	子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	22.1	55.0	14.4	6.4	1.1	0.5	0.5	0.0	(438)
ひとり旅		12.0	41.7	17.2	15.4	4.7	3.8	2.5	2.6	(1,445)
	男性のひとり旅	10.8	38.2	17.3	16.6	5.2	5.2	3.3	3.4	(979)
	女性のひとり旅	14.6	49.1	17.2	12.7	3.6	0.9	0.9	1.1	(466)

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

資料: (公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上

②マーケットセグメントと出発月・出発日

「家族旅行」では、学校が夏休みとなる『8月』のシェアが高く、なかでも『小学生連れの家族旅行』や『中高生連れの家族旅行』では、年間の旅行の3割前後が8月に出発している。

一方、「夫婦・カップル旅行」や「友人旅行」「ひとり旅」には、「子ども連れ家族旅行」のように際立ったピークはない。やや比率が高めの出発月は、「夫婦・カップル旅行」はゴールデンウィークのある『5月』と秋の行楽シーズンに当たる『10月』、「友人旅行」は『8月』と『10月』、「ひとり旅」は『8月』『9月』『10月』の他年末を含む『12月』であった。

また、旅行の出発日は、マーケットセグメントによって大きく異なる。まず、「家族旅行」の出発日は、子どもの年齢に大

きく左右される。特に、学校に通う子どもと一緒に行く「小学生連れの家族旅行」や「中高生連れの家族旅行」では休日出発が大半を占め、なかでも『夏休み』のシェアが他セグメントに比べて大きい点が特徴である。

「子育て後の夫婦での旅行」や「子育て後の友人旅行」など年配の旅行セグメントでは、『平日』出発の旅行が多く、半数以上を占める。

「ひとり旅」は、『月～木曜日』出発が比較的多いセグメントである。同行者がいない分、スケジュールの自由度が高く、泊数も2.07泊と他セグメントに比べて長めの傾向にある（P31、表I-2-19）。こうしたことが、「ひとり旅」における『月～木曜日』出発の比率を高める要因になっていると考えられる。

表I-2-14 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の出発月・出発日

（単位：％）

マーケットセグメント	出発月・出発日		出発月												出発日							※過半数のセルが期待値を5を下回る場合は斜体	サンプル数
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	夏休み	ゴールデンウィーク	年末年始	土曜日	祝祭日	日曜・月～木曜日	金曜日				
家族旅行	6.2	3.9	8.1	6.9	10.9	4.9	7.6	18.5	7.0	9.3	6.4	10.4	21.5	8.2	8.5	17.4	12.8	18.8	12.7	(2,893)			
子ども連れの家族旅行 (末子が未就学児)	7.0	2.1	5.8	6.7	10.0	6.3	9.3	19.7	7.4	7.4	7.2	11.1	24.1	8.8	7.9	15.5	14.6	14.2	14.8	(431)			
子ども連れの家族旅行 (末子が小学生)	7.4	2.1	8.0	5.3	13.0	5.0	13.6	26.9	4.1	4.1	2.4	8.0	35.5	11.8	10.1	17.8	12.1	4.7	8.0	(338)			
子ども連れの家族旅行 (末子が中高生)	6.3	3.3	8.5	6.7	8.5	1.1	8.1	33.7	1.9	6.3	2.2	13.3	40.0	7.4	12.2	14.1	10.0	9.6	6.7	(270)			
大人の家族旅行 (18歳以上の子ども含む)	5.7	5.0	9.0	7.2	11.2	5.2	5.6	12.2	9.2	11.7	7.9	10.2	12.6	7.0	7.2	18.2	13.6	26.7	14.8	(1,328)			
3世代家族旅行	5.9	4.0	7.8	7.4	10.8	4.8	7.2	20.0	5.7	9.7	6.7	10.1	23.4	8.9	9.7	18.3	11.2	16.5	12.0	(526)			
夫婦・カップル旅行	4.8	5.4	8.4	7.4	12.0	7.3	7.0	8.6	9.9	11.6	8.8	8.9	7.9	6.8	4.4	18.0	13.4	35.9	13.7	(3,157)			
カップルでの旅行	5.7	5.4	8.9	4.9	11.9	5.2	7.3	11.2	10.6	9.8	6.2	13.0	10.4	9.3	6.5	20.2	15.8	25.0	12.8	(615)			
夫婦での旅行 (子どもなし)	5.9	4.7	7.5	7.2	11.5	5.8	7.4	9.7	11.1	9.7	9.5	10.0	9.9	9.4	6.9	21.5	14.5	24.4	13.4	(811)			
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	8.3	3.7	8.3	8.3	11.0	10.1	4.6	11.9	5.5	13.8	7.3	7.3	12.8	10.1	5.5	16.5	13.8	24.8	16.5	(109)			
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	3.7	5.9	8.6	8.4	12.3	8.6	6.8	6.7	9.4	13.1	9.6	6.8	5.6	4.3	2.2	15.6	11.9	46.5	13.9	(1,622)			
友人旅行	4.5	6.4	7.2	6.4	8.1	8.2	7.4	10.4	9.4	13.7	8.5	9.8	10.6	3.6	4.1	21.7	12.2	34.1	13.7	(1,937)			
未婚男性による友人旅行	6.5	6.2	10.2	3.9	5.8	6.7	8.1	16.6	8.1	10.9	6.7	10.4	18.9	4.8	8.1	25.4	11.5	17.8	13.4	(433)			
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	5.6	1.4	6.9	13.9	9.7	4.2	6.9	9.7	11.1	15.3	5.6	9.7	5.6	4.2	2.8	30.6	2.8	37.5	16.7	(72)			
子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	4.1	4.1	4.1	10.2	4.1	10.2	4.1	8.2	12.2	14.3	14.3	10.2	8.2	4.1	4.1	32.7	16.3	24.5	10.2	(49)			
子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	2.7	8.7	6.3	7.2	9.6	9.3	9.6	6.6	9.6	14.9	9.0	6.9	7.2	2.4	1.8	20.9	13.4	40.3	14.0	(335)			
未婚女性による友人旅行	5.4	6.5	7.8	4.9	7.2	4.9	6.7	12.6	11.9	13.2	6.1	12.8	13.5	4.3	5.2	20.4	13.2	27.1	16.4	(446)			
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	3.4	5.7	4.5	10.2	8.0	11.4	6.8	5.7	6.8	11.4	10.2	15.9	5.7	3.4	1.1	26.1	11.4	42.0	10.2	(88)			
子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	2.4	7.1	7.1	4.8	9.5	11.9	7.1	14.3	9.5	9.5	11.9	4.8	21.4	11.9	4.8	28.6	19.0	4.8	9.5	(42)			
子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	3.4	5.9	5.5	7.4	10.2	11.4	6.6	6.1	8.3	16.3	11.2	7.6	3.6	1.7	1.7	16.3	11.7	52.8	12.3	(472)			
ひとり旅	6.9	5.1	6.8	6.0	9.1	7.4	5.7	10.9	10.7	10.2	8.3	13.0	11.3	5.2	5.7	19.9	12.4	31.6	13.9	(1,510)			
男性のひとり旅	6.9	4.9	6.4	5.4	9.1	6.9	6.4	11.2	11.0	9.9	8.9	13.1	12.5	5.8	6.1	19.2	13.7	29.6	13.1	(1,022)			
女性のひとり旅	6.8	5.5	7.6	7.2	9.0	8.2	4.3	10.2	10.2	10.9	7.2	12.9	8.8	3.9	4.9	21.5	9.6	35.7	15.6	(488)			

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上

③マーケットセグメントと交通手段

●目的地までの主な交通手段

「家族旅行」は『自家用車』利用率が圧倒的に高く、特に「未就学児連れの家族旅行」は約6割を占める。子どもが大きくなるにつれ、『自家用車』利用率が減少し、『列車』利用率が高まる。「3世代家族旅行」になると、再び『自家用車』利用率が高まる。

「夫婦・カップル旅行」も『自家用車』を利用のシェアが高いが、『列車』利用が、家族旅行よりも高い傾向にある。

「女性の友人旅行」は『列車』を利用する割合が3割以上を占めており、「子育て後の女性による友人旅行」では、『バス・貸切バス』利用率が2割を超える。

なお、「ひとり旅」では『列車』『飛行機』の利用率が他セグメントに比べ高く、『自家用車』利用は低位にとどまる。

表I-2-15 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の目的地までの主な交通手段

(単位：%)

目的地までの主な交通手段 マーケットセグメント	自家用車			列車			飛行機			レンタカー			その他	サンプル数 ※過半数のセルが期待値 5を下回る場合は斜体	
	高速道路 利用	高速道路 利用なし	高速道路 利用なし	新幹線・有料 特急利用	新幹線・有料 特急利用なし	新幹線・有料 特急利用なし	JAL ANA 利用	JAL・ANA 以外利用	バス・貸切バス	高速道路 利用	高速道路 利用なし	高速道路 利用なし			
家族旅行	50.2	44.1	6.0	22.8	19.1	3.7	20.3	17.3	3.0	4.5	1.8	1.6	0.2	0.4	(2,893)
子ども連れの家族旅行 (未子が未就学児)	57.3	48.7	8.6	14.6	12.3	2.3	20.6	17.9	2.8	1.9	4.6	4.2	0.5	0.9	(431)
子ども連れの家族旅行 (未子が小学生)	55.3	50.6	4.7	19.2	15.1	4.1	21.6	18.9	2.7	2.4	1.2	1.2	0.0	0.3	(338)
子ども連れの家族旅行 (未子が中高生)	51.9	46.3	5.6	22.2	18.1	4.1	20.7	19.3	1.5	3.7	1.5	1.5	0.0	0.0	(270)
大人の家族旅行 (18歳以上の子ども含む)	42.7	37.9	4.8	26.9	23.0	3.9	22.3	18.7	3.6	6.5	1.1	1.1	0.1	0.5	(1,328)
3世代家族旅行	58.9	51.0	8.0	21.7	18.1	3.6	14.1	11.4	2.7	3.4	1.7	1.1	0.6	0.2	(526)
夫婦・カップル旅行	43.0	37.7	5.3	25.8	21.2	4.6	22.2	19.6	2.6	6.6	1.8	1.6	0.3	0.6	(3,157)
カップルでの旅行	36.1	30.2	5.9	30.6	25.0	5.5	22.8	20.3	2.4	4.9	5.2	4.2	1.0	0.5	(615)
夫婦での旅行 (子どもなし)	44.5	38.3	6.2	25.8	20.2	5.5	23.1	20.3	2.7	4.8	1.2	1.0	0.2	0.6	(811)
子育て中の夫婦での旅行 (未子が18歳未満)	36.7	32.1	4.6	27.5	22.0	5.5	21.1	21.1	0.0	11.9	2.8	2.8	0.0	0.0	(109)
子育て後の夫婦での旅行 (未子が18歳以上)	45.3	40.6	4.7	23.9	20.1	3.8	21.6	18.9	2.7	7.8	0.8	0.7	0.1	0.7	(1,622)
友人旅行	24.6	21.0	3.6	34.3	27.5	6.8	18.9	16.3	2.7	17.8	2.4	2.1	0.3	2.0	(1,937)
未婚男性による友人旅行	25.4	23.6	1.8	33.9	27.5	6.5	19.9	15.5	4.4	11.8	5.1	4.2	0.9	3.9	(433)
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	43.1	37.5	5.6	23.6	23.6	0.0	9.7	8.3	1.4	16.7	4.2	4.2	0.0	2.8	(72)
子育て中の男性による友人旅行 (未子が18歳未満)	38.8	36.7	2.0	28.6	24.5	4.1	18.4	18.4	0.0	8.2	4.1	4.1	0.0	2.0	(49)
子育て後の男性による友人旅行 (未子が18歳以上)	38.2	32.5	5.7	26.6	21.5	5.1	14.0	13.1	0.9	17.9	1.8	1.8	0.0	1.5	(335)
未婚女性による友人旅行	11.7	9.2	2.5	39.9	31.8	8.1	24.9	20.9	4.0	19.5	2.5	2.2	0.2	1.6	(446)
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	21.6	19.3	2.3	42.0	34.1	8.0	21.6	19.3	2.3	13.6	0.0	0.0	0.0	1.1	(88)
子育て中の女性による友人旅行 (未子が18歳未満)	40.5	35.7	4.8	35.7	31.0	4.8	11.9	9.5	2.4	7.1	4.8	4.8	0.0	0.0	(42)
子育て後の女性による友人旅行 (未子が18歳以上)	21.2	16.5	4.7	35.4	27.1	8.3	17.6	15.9	1.7	24.4	0.2	0.0	0.2	1.3	(472)
ひとり旅	12.2	9.3	2.9	40.3	30.7	9.6	34.6	27.2	7.4	10.5	0.6	0.1	0.5	1.8	(1,510)
男性のひとり旅	15.8	12.0	3.7	39.4	28.7	10.8	34.1	27.3	6.8	7.8	0.9	0.2	0.7	2.0	(1,022)
女性のひとり旅	4.7	3.5	1.2	42.2	35.0	7.2	35.5	27.0	8.4	16.2	0.0	0.0	0.0	1.4	(488)

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上

●旅行先での主な交通手段（複数回答）

目的地まで『自家用車』を利用した場合は、基本的には旅行先でもそのまま『自家用車』を利用する。

『列車』で目的地に向かった場合は、同行者によらず『列車』『路線バス』を利用する比率が高い。「夫婦・カップル旅行」「友人旅行」においては、『タクシー・ハイヤー』利用もやや高めである。目的地まで『飛行機』を利用した場合は、「家族旅

行」では『レンタカー』、「夫婦・カップル旅行」では『列車』『レンタカー』、「友人旅行」ではそれらに加え『タクシー』の利用率もやや高めの傾向となった。

なお、「ひとり旅」は目的地までの交通手段が『列車』であっても『飛行機』であっても、現地では『レンタカー』は使わず、『列車』や『路線バス』を利用する割合が高い。

表I-2-16 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の旅行先での主な交通手段（複数回答）（単位：％）

旅行先での主な交通手段 マーケットセグメント	自家用車	列車	路線バス	貸切バス・定期観光バス	レンタカー	タクシー・ハイヤー	飛行機	観光客向けの巡回バスなど	船	レンタサイクル	その他	交通機関は利用しなかった	※過半数のセルが期待値5を下回る場合は斜体
	家族旅行	46.0	22.1	10.1	8.0	13.1	6.2	4.9	3.9	3.3	0.7	1.2	8.2
子ども連れの家族旅行（未子が未就学児）	53.8	17.9	7.4	5.8	17.2	4.6	6.0	4.9	2.8	1.2	1.2	7.0	(431)
子ども連れの家族旅行（未子が小学生）	50.0	18.6	10.9	1.8	13.6	3.3	6.2	4.1	2.4	0.3	0.9	8.0	(338)
子ども連れの家族旅行（未子が中高生）	45.9	26.3	8.1	4.4	14.1	6.3	4.8	3.3	1.9	1.1	1.5	7.4	(270)
大人の家族旅行（18歳以上の子ども含む）	39.5	25.2	12.3	11.7	11.9	7.4	4.8	3.4	3.5	0.5	1.3	7.5	(1,328)
3世代家族旅行	53.2	17.5	7.0	5.9	12.0	6.5	3.6	4.8	4.4	1.0	1.3	11.2	(526)
夫婦・カップル旅行	39.3	23.8	12.5	10.1	11.2	8.1	4.0	2.9	2.6	0.7	1.3	7.8	(3,157)
カップルでの旅行	33.5	35.6	14.0	3.9	15.3	9.3	4.7	3.1	2.0	1.5	0.7	7.5	(615)
夫婦での旅行（子どもなし）	38.0	27.6	11.6	5.8	13.1	5.2	4.3	1.8	2.2	0.2	1.2	10.1	(811)
子育て中の夫婦での旅行（未子が18歳未満）	31.2	25.7	18.3	11.9	16.5	17.4	2.8	3.7	2.8	0.9	0.9	3.7	(109)
子育て後の夫婦での旅行（未子が18歳以上）	42.7	17.3	12.1	14.5	8.4	8.5	3.7	3.3	3.1	0.6	1.7	7.1	(1,622)
友人旅行	23.3	29.3	14.5	15.1	9.2	11.2	4.0	4.4	3.8	0.7	1.9	12.1	(1,937)
未婚男性による友人旅行	23.8	35.8	15.0	7.9	15.9	8.5	6.0	3.0	2.3	2.3	1.2	11.1	(433)
既婚男性による友人旅行（子どもなし）	38.9	13.9	5.6	16.7	9.7	9.7	2.8	2.8	2.8	0.0	0.0	18.1	(72)
子育て中の男性による友人旅行（未子が18歳未満）	32.7	24.5	16.3	12.2	10.2	16.3	6.1	4.1	10.2	0.0	2.0	8.2	(49)
子育て後の男性による友人旅行（未子が18歳以上）	33.1	18.8	10.4	13.7	6.9	11.6	1.2	0.9	4.2	0.0	3.3	16.4	(335)
未婚女性による友人旅行	12.1	46.4	20.4	12.3	8.5	11.9	5.2	5.6	4.3	0.4	1.1	10.1	(446)
既婚女性による友人旅行（子どもなし）	20.5	21.6	19.3	12.5	5.7	12.5	3.4	4.5	1.1	0.0	4.5	12.5	(88)
子育て中の女性による友人旅行（未子が18歳未満）	45.2	28.6	11.9	11.9	9.5	19.0	4.8	2.4	9.5	2.4	0.0	11.9	(42)
子育て後の女性による友人旅行（未子が18歳以上）	21.8	18.9	11.9	26.1	5.7	11.4	3.0	7.6	3.8	0.2	2.3	11.4	(472)
ひとり旅	13.6	54.8	24.6	5.6	4.2	6.5	6.0	2.4	3.9	1.3	2.9	8.7	(1,510)
男性のひとり旅	15.4	54.9	24.1	4.0	4.7	6.5	6.8	2.1	4.2	1.6	2.2	8.9	(1,022)
女性のひとり旅	9.8	54.5	25.6	9.0	3.3	6.6	4.1	3.1	3.3	0.8	4.5	8.2	(488)

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上

④マーケットセグメントと旅行で最も楽しみにしていたこと

ほとんどのセグメントにおいて、『自然景観を見ること』『温泉に入ること』『おいしいものを食べること』『文化的な名所(史跡、社寺仏閣など)を見ること』の人気の高いものの、同行者による特徴の違いも表れた。

「子ども連れの家族旅行」では『観光・文化施設(水族館や美術館、テーマパークなど)を訪れること』のシェアが高い。

「大人の家族旅行」「3世代家族旅行」「子育て後の夫婦での旅行」「子育て後の友人旅行」では『温泉に入ること』が共通

して高い割合を占めており、いずれのセグメントにもシニアが含まれていることから、この層にとっては旅行の大きな楽しみの特徴であることが分かる。

また、「未就学児・小学生連れの家族旅行」「男性の友人旅行」では、共通して『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』の割合が比較的高くなっている。

一方、「ひとり旅」では、目的が分散しており、自分の趣味趣向に合わせた旅行を行っている。

表I-2-17 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行で最も楽しみにしていたこと

(単位: %)

マーケットセグメント	旅行で最も楽しみにしていたこと	文化的な名所を見ること	自然景観を見ること	観光・文化施設を訪れること	スポーツやアウトドア活動を楽しむこと	街や都市を訪れること	自然の豊かさを体験すること	地域の文化を体験すること	温泉に入ること	おいしいものを食べること	買い物をすること	地域の祭りやイベント	帰省・冠婚葬祭・親族や知人訪問	目当ての宿泊施設に泊まること	その他	※過半数のセルが期待値5を下回る場合は斜体
家族旅行		12.7	13.4	15.8	5.2	3.7	3.8	0.8	17.3	13.3	2.1	2.3	5.1	2.4	2.1	(2,893)
子ども連れの家族旅行(未子が未就学児)		9.5	11.6	20.4	5.1	2.8	7.7	0.9	13.0	13.7	1.9	2.6	7.2	2.1	1.6	(431)
子ども連れの家族旅行(未子が小学生)		8.0	10.4	24.9	14.5	4.7	4.4	0.3	10.1	9.8	2.1	3.3	4.1	2.4	1.2	(338)
子ども連れの家族旅行(未子が中学生)		9.3	11.1	16.3	11.1	4.4	3.0	0.4	10.0	16.7	4.1	3.3	4.4	2.6	3.3	(270)
大人の家族旅行(18歳以上の子ども含む)		16.9	15.4	11.8	2.2	4.0	2.5	0.7	20.0	13.3	1.9	2.1	5.1	2.0	2.2	(1,328)
3世代家族旅行		9.3	13.1	16.0	4.0	2.9	4.2	1.3	22.4	13.9	1.9	1.3	4.4	3.2	2.1	(526)
夫婦・カップル旅行		15.3	16.3	8.8	3.1	4.5	3.4	0.8	19.2	13.5	2.2	2.8	5.2	2.4	2.4	(3,157)
カップルでの旅行		13.2	12.8	11.5	4.9	6.2	2.4	0.8	15.9	18.2	3.1	2.9	1.8	2.8	3.4	(615)
夫婦での旅行(子どもなし)		17.1	13.7	10.1	3.5	3.6	2.2	0.5	16.4	16.3	2.7	3.5	4.7	2.6	3.2	(811)
子育て中の夫婦での旅行(未子が18歳未満)		12.8	9.2	11.0	1.8	8.3	3.7	0.9	19.3	20.2	4.6	4.6	0.9	2.8	0.0	(109)
子育て後の夫婦での旅行(未子が18歳以上)		15.4	19.4	7.0	2.4	4.1	4.3	0.9	21.8	9.9	1.5	2.3	7.0	2.2	1.8	(1,622)
友人旅行		13.0	12.4	8.8	10.4	4.0	4.3	0.9	17.6	13.8	2.2	4.3	1.9	1.7	4.7	(1,937)
未婚男性による友人旅行		12.0	11.1	11.3	14.5	6.7	3.5	0.7	13.9	12.7	3.0	4.4	1.4	1.2	3.7	(433)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)		6.9	6.9	5.6	18.1	1.4	6.9	1.4	13.9	18.1	2.8	5.6	2.8	2.8	6.9	(72)
子育て中の男性による友人旅行(未子が18歳未満)		8.2	12.2	2.0	12.2	2.0	4.1	0.0	22.4	30.6	0.0	0.0	2.0	0.0	4.1	(49)
子育て後の男性による友人旅行(未子が18歳以上)		11.0	14.3	2.4	17.3	2.4	4.2	1.2	25.1	11.9	0.6	1.8	1.2	1.2	5.4	(335)
未婚女性による友人旅行		15.9	10.3	16.6	7.0	4.3	2.0	0.7	8.3	16.1	3.6	6.5	3.1	1.8	3.8	(446)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)		12.5	10.2	14.8	9.1	2.3	2.3	1.1	10.2	15.9	1.1	6.8	3.4	3.4	6.8	(88)
子育て中の女性による友人旅行(未子が18歳未満)		7.1	7.1	2.4	21.4	2.4	9.5	0.0	26.2	9.5	4.8	0.0	4.8	0.0	4.8	(42)
子育て後の女性による友人旅行(未子が18歳以上)		14.4	16.1	4.2	3.0	3.4	6.8	1.1	25.0	11.7	1.5	4.2	1.1	2.1	5.5	(472)
ひとり旅		17.1	12.7	6.6	6.8	10.0	2.1	0.6	4.6	9.1	3.1	7.2	10.4	2.0	7.7	(1,510)
男性のひとり旅		17.4	14.6	5.7	7.9	12.0	2.2	0.8	5.0	9.7	2.3	6.3	8.7	2.2	5.4	(1,022)
女性のひとり旅		16.4	8.8	8.4	4.3	5.7	2.0	0.2	3.9	8.0	4.9	9.2	13.9	1.6	12.5	(488)

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

資料: (公財) 日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上

⑤マーケットセグメントと宿泊施設

幅広いセグメントで『ホテル』がトップを占める一方、『旅館』については同行者によって利用率が大きく異なる。『旅館』の利用率は「大人の家族旅行」「3世代家族旅行」「子育て後の夫婦での旅行」「子育て後の友人旅行」などのシニアを含む同行者で高い傾向を示している。逆に、「小学生連れの家族旅行」や「ひとり旅」では、『旅館』の利用率は低くなっている。

一方、『ホテル』は全てのセグメントで利用率が4割以上であ

り、特に「カップルでの旅行」「ひとり旅」での利用率が7割超と高い。さらにホテル種別を見ると、「家族旅行」「子育て後の女性による友人旅行」は「リゾートホテル」、「夫婦での旅行」は『シティホテル』、「ひとり旅」「未婚の友人旅行」は『ビジネスホテル』の利用が多い傾向にある。

この他のタイプの宿泊施設では、『実家・親戚・知人宅』『未就学児連れの家族旅行』『女性のひとり旅』、『民宿・ペンション・ロッジ』が「未婚男性による友人旅行」で比較的高い利用率となっている。

表I-2-18 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の宿泊施設（複数回答）

（単位：％）

マーケットセグメント	宿泊施設				旅館			実家・親戚・知人宅	民宿・ペンション・ロッジ	公共の宿	別荘・会員制の宿泊施設等	オートキャンプ・キャンピング	その他	※過半数のセルが期待値5を下回る場合は斜体
	ホテル	シティホテル	ビジネスホテル	リゾートホテル	旅館(比較的大規模)	旅館(比較的小規模)	旅館							
家族旅行	56.3	19.3	13.4	27.5	31.9	20.5	12.7	6.9	5.1	2.5	3.6	1.5	0.8	(2,893)
子ども連れの家族旅行(末子が未就学児)	56.1	17.2	13.7	30.9	28.8	17.6	13.0	11.6	7.0	1.9	2.1	2.3	0.7	(431)
子ども連れの家族旅行(末子が小学生)	65.4	13.9	17.5	37.9	18.9	10.4	9.2	6.8	6.5	1.5	2.4	2.7	1.2	(338)
子ども連れの家族旅行(末子が中高生)	64.1	22.2	18.1	27.4	20.4	10.7	10.4	5.9	5.6	3.7	1.1	3.3	1.5	(270)
大人の家族旅行(18歳以上の子ども含む)	54.6	23.0	12.8	22.7	36.8	23.7	14.0	6.2	3.5	2.3	3.8	0.5	0.3	(1,328)
3世代家族旅行	50.8	13.7	9.9	30.4	36.5	26.4	12.5	5.7	6.5	3.4	6.3	1.3	1.3	(526)
夫婦・カップル旅行	59.7	24.2	19.2	20.6	32.6	19.3	14.3	6.0	3.5	3.0	1.8	1.0	1.4	(3,157)
カップルでの旅行	71.4	29.4	28.0	17.9	23.6	11.2	12.7	3.4	3.9	1.1	0.8	1.3	1.3	(615)
夫婦での旅行(子どもなし)	61.7	24.8	23.3	19.0	30.3	16.0	15.5	6.2	4.7	2.2	1.6	1.4	1.0	(811)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	62.4	30.3	19.3	16.5	32.1	22.0	11.9	3.7	2.8	3.7	0.9	1.8	0.0	(109)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	54.1	21.6	13.8	22.7	37.1	23.7	14.4	7.0	2.8	4.0	2.4	0.6	1.7	(1,622)
友人旅行	54.5	20.0	19.6	17.8	32.3	20.9	12.2	4.1	7.5	3.5	2.7	1.1	2.1	(1,937)
未婚男性による友人旅行	58.4	19.6	30.3	13.6	23.3	15.0	9.9	5.1	11.3	2.1	2.3	2.5	3.0	(433)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	51.4	15.3	20.8	18.1	37.5	26.4	12.5	1.4	2.8	8.3	2.8	0.0	1.4	(72)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	59.2	20.4	16.3	24.5	42.9	28.6	14.3	0.0	4.1	2.0	2.0	2.0	0.0	(49)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	40.3	13.4	11.9	16.4	46.0	31.3	15.2	1.8	7.5	5.1	5.7	0.0	3.9	(335)
未婚女性による友人旅行	66.1	26.0	27.8	14.1	20.2	12.3	7.8	6.7	7.8	1.8	0.7	0.4	0.7	(446)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	55.7	30.7	12.5	12.5	26.1	12.5	14.8	3.4	9.1	3.4	2.3	2.3	1.1	(88)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	45.2	16.7	9.5	26.2	21.4	9.5	14.3	7.1	16.7	4.8	11.9	14.3	0.0	(42)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	50.6	18.2	9.7	25.6	42.4	27.8	15.3	3.0	3.6	4.4	2.1	0.0	1.9	(472)
ひとり旅	74.9	19.3	52.7	6.2	9.9	4.2	6.1	12.1	4.0	0.9	0.5	0.9	3.4	(1,510)
男性のひとり旅	76.3	18.3	56.4	5.2	10.6	4.3	6.8	8.6	4.5	1.1	0.5	0.9	3.9	(1,022)
女性のひとり旅	71.9	21.3	45.1	8.2	8.4	4.1	4.5	19.5	3.1	0.4	0.4	0.8	2.3	(488)

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

資料：(公財) 日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上

⑥マーケットセグメントと宿泊数

平均宿泊数が最も長いのは「ひとり旅」の2.07泊であった。「ひとり旅」の場合は、同行者連れの旅行に比べてスケジュール面の制約が緩いことが、平均宿泊数の長さ結びついていると考えられる。なお、「子ども連れの家族旅行」「子育て後の夫婦での旅行」も比較的長めの宿泊数となった。

逆に、平均宿泊数が最も短いのは「友人旅行」の1.60泊であった。「友人旅行」では、それぞれ異なる勤め先や家庭の都合を持つ者が一緒に旅行することが、短い平均宿泊数の背景になっている。

宿泊数が短めの傾向にある「友人旅行」のなかでも、「未

婚の友人旅行」「子育て後の女性による友人旅行」は『2泊』の比率が高く、他の「友人旅行」のセグメントよりも長めの宿泊数となっている。「未婚の友人旅行」は学生が含まれること、および、他の「友人旅行」のセグメントに比べ2～3人といった少人数の旅行が過半数を占めていることが背景になっていると考えられる。

男女で宿泊数に差が出た「子育て後の友人旅行」については、男性は5人以上の大人数での旅行が中心であるのに対し、女性は2～3人の少人数での旅行が中心であることによると推測される。

(五木田玲子)

表I-2-19 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の宿泊数

(単位：%) (単位：泊)

マーケットセグメント	宿泊数								平均宿泊数	サンプル数 ※過半数のセルが期待値5を下回る場合は斜体
	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊以上			
家族旅行	50.2	30.0	12.3	3.7	1.9	1.1	0.7	1.83	(2,893)	
子ども連れの家族旅行 (未子が未就学児)	51.7	23.2	14.8	3.9	3.7	2.3	0.2	1.93	(431)	
子ども連れの家族旅行 (未子が小学生)	45.6	28.7	13.9	7.1	2.4	1.5	0.9	2.00	(338)	
子ども連れの家族旅行 (未子が中学生)	44.4	33.7	13.3	5.2	2.2	0.4	0.7	1.91	(270)	
大人の家族旅行 (18歳以上の子ども含む)	50.1	33.1	11.5	2.6	1.0	1.1	0.6	1.77	(1,328)	
3世代家族旅行	55.3	26.8	10.5	3.2	2.3	0.6	1.3	1.77	(526)	
夫婦・カップル旅行	47.6	32.8	11.9	3.8	1.6	1.3	1.0	1.87	(3,157)	
カップルでの旅行	51.5	32.2	10.6	2.9	1.6	1.0	0.2	1.74	(615)	
夫婦での旅行 (子どもなし)	46.1	33.3	11.3	5.4	1.8	1.0	1.0	1.91	(811)	
子育て中の夫婦での旅行 (未子が18歳未満)	56.0	28.4	8.3	4.6	0.9	1.8	0.0	1.72	(109)	
子育て後の夫婦での旅行 (未子が18歳以上)	46.2	33.2	12.9	3.3	1.5	1.5	1.4	1.91	(1,622)	
友人旅行	59.3	27.5	9.3	2.1	1.1	0.3	0.4	1.60	(1,937)	
未婚男性による友人旅行	53.6	28.2	12.9	3.2	1.2	0.5	0.5	1.73	(433)	
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	63.9	29.2	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.43	(72)	
子育て中の男性による友人旅行 (未子が18歳未満)	63.3	20.4	14.3	0.0	2.0	0.0	0.0	1.57	(49)	
子育て後の男性による友人旅行 (未子が18歳以上)	69.3	22.4	5.7	1.8	0.9	0.0	0.0	1.43	(335)	
未婚女性による友人旅行	57.8	29.4	9.0	2.0	1.6	0.0	0.2	1.61	(446)	
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	61.4	27.3	6.8	2.3	1.1	1.1	0.0	1.58	(88)	
子育て中の女性による友人旅行 (未子が18歳未満)	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.43	(42)	
子育て後の女性による友人旅行 (未子が18歳以上)	57.0	29.2	9.5	1.9	1.1	0.4	0.8	1.65	(472)	
ひとり旅	45.0	28.5	14.1	4.8	3.4	2.5	1.7	2.07	(1,510)	
男性のひとり旅	44.3	28.5	13.7	5.9	3.5	2.2	2.0	2.10	(1,022)	
女性のひとり旅	46.5	28.5	15.0	2.7	3.1	3.3	1.0	2.01	(488)	

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので読み取りに注意が必要。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上
 ■ 平均宿泊数が2泊以上(平均宿泊数については、7泊以上は7泊と仮定して算出。)